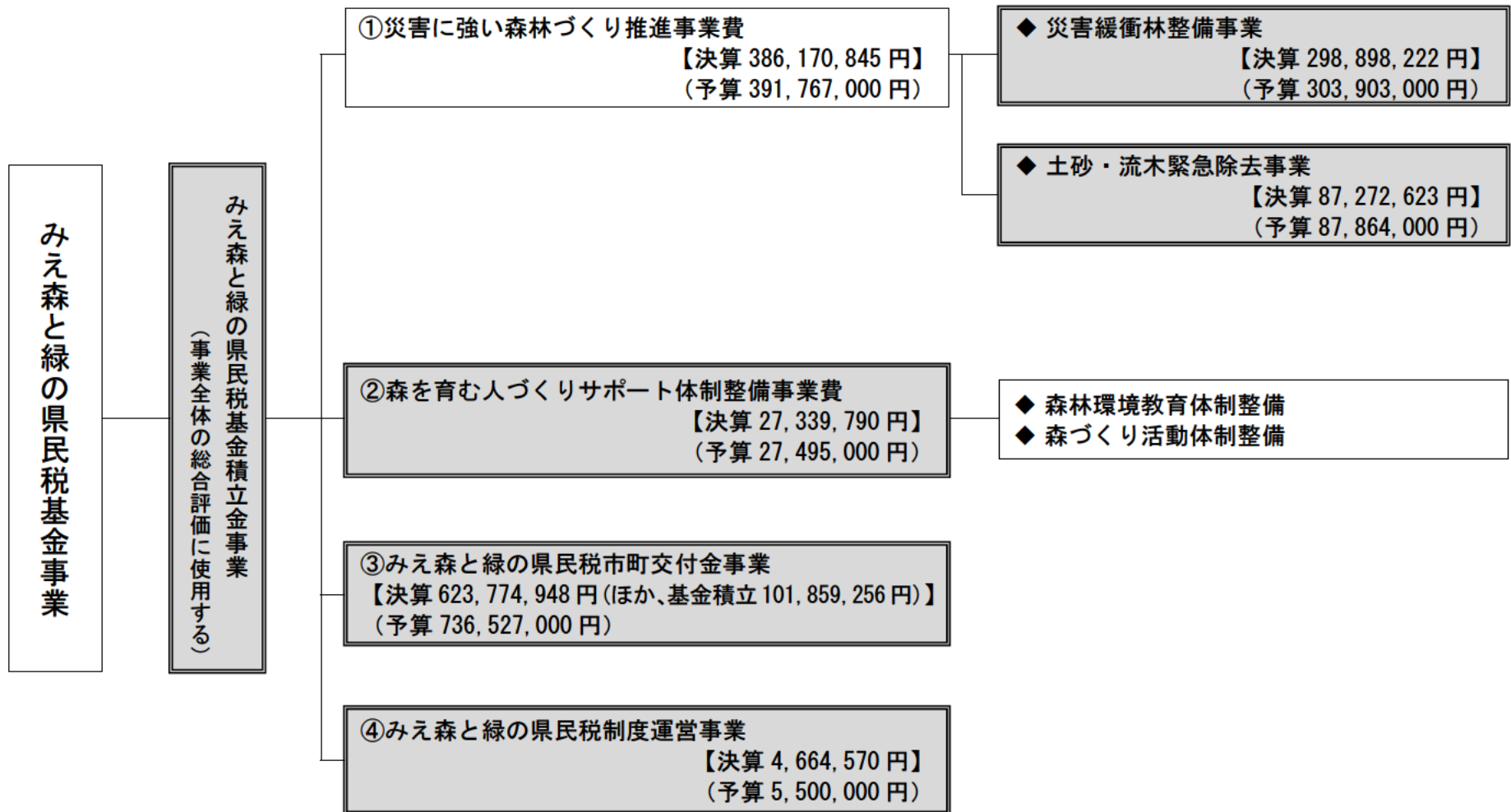


平成 29 年度基金事業・実績報告書

目 次

1. みえ森と緑の県民税基金事業	1-1
2. 災害に強い森林づくり推進事業	2-1
3. 森を育む人づくりサポート体制整備事業	3-1
4. みえ森と緑の県民税市町交付金事業 （みえ森と緑の県民税市町交付金事業 事業別実績書）	4-1 1
5. みえ森と緑の県民税制度運営事業費	5-1

平成 29 年度みえ森と緑の県民税基金事業の構成(平成 29 年度決算:総額 1,041,950,152 円(ほか、市町基金積立 101,859,256 円))



※グレーの囲みの単位で、「平成 29 年度みえ森と緑の県民税基金事業・事業別評価シート」を作成しています。

※予算額は平成 29 年度の最終補正予算額を記載しています。

# 平成29年度 災害に強い森林づくり推進事業 実施箇所表

## 1. 災害緩衝林整備事業

H30.3.31現在

No	市町名	大字等	地区名	危険木等除去体積(m3)	危険木等除去単価(円/m3)	調整伐(ha)	調整伐単価(円/ha)	工事費(千円)	コスト縮減額(千円)	保全対象	工期	搬出方法
1	亀山市	関町市之瀬	上野	74	4,494	1.60	408,954	1,981	0	人家24戸	H30.1.9~ H30.3.16	人力搬出
2	亀山市	関町坂下	大瀬	49	14,835	3.65	454,570	4,421	264	国道	H29.9.25~ H30.2.9	車両搬出
3	亀山市	加太神武	奥平	233	9,644	5.72	404,055	7,982	42	人家3戸	H29.7.14~ H30.1.9	車両搬出
4	津市	芸濃町河内	中ノ谷	196	16,486	12.00	334,772	13,597	2,665	人家5戸	H29.9.29~ H30.8.20	車両搬出
5	津市	安濃町草生	峯山(北大谷川)	470	11,330	14.28	431,520	2,420	5,523	人家60戸	H29.9.29~ H30.3.28	車両搬出
6	津市	安濃町草生	峯山(大谷川)	97	364	5.21	36,706	943	0	人家85戸	H29.9.29~ H30.3.28	車両搬出
7	松阪市	柚原町	寺谷	35	67,041	1.27	377,390	5,130	885	人家22戸	H29.11.13~ H30.2.28	架線搬出
8	松阪市	飯高町栗野	風の谷	233	35,010	5.47	450,831	20,000	4,692	人家15戸	H29.7.28~ H30.1.26	架線搬出
9	多気町	長谷	坂本	75	30,050	2.52	425,364	6,345	1,385	人家30戸	H29.8.4~ H30.1.15	車両搬出
10	大台町	栗谷	宮の谷1	461	28,302	15.89	297,981	31,562	995	人家6戸	H29.8.4~ H30.3.15	架線搬出
11	多気町	鎌形	卯山	98	43,454	0.00	0	7,802	3,608	人家9戸	H30.1.22~ H30.5.21	架線搬出
12	松阪市	飯南町深野	ケンノ谷	22	60,608	0.00	0	3,160	492	人家50戸	H30.3.30~ H30.6.29	架線搬出
13	度会町	栗原	本郷	57	20,578	4.47	419,091	5,853	610	町道、林道	H29.5.15~ H29.9.11	車両搬出
14	大紀町	永会	若瀬谷	40	11,989	20.73	520,680	21,461	1,267	人家8戸	H29.5.15~ H29.12.28	人力+車両搬出
15	大紀町	柏野	櫻谷	35	34,836	11.55	691,485	17,342	593	人家8戸	H29.4.28~ H29.10.4	車両搬出
16	伊賀市	川北	一本松	86	18,460	6.63	620,860	12,250	1,374	人家12戸	H29.9.27~ H30.3.20	車両搬出
17	伊賀市	広瀬	コ口谷	67	12,991	5.10	478,547	7,231	0	人家10戸	H29.9.25~ H30.3.9	車両搬出
18	紀北町	島原	道瀬谷	28	5,573	0.81	397,743	1,393	920	町道	H29.9.29~ H30.3.14	車両搬出
19	紀北町	十須	柏八谷	111	20,095	3.23	331,878	7,116	3,690	林道	H29.9.29~ H30.3.14	架線搬出
20	紀北町	十須	大野内	40	13,509	0.00	0	977	962	町道	H29.9.29~ H30.3.14	車両搬出
21	熊野市	神川町	柳谷	22	42,310	8.34	521,886	10,311	0	人家15戸	H29.6.9~ H29.12.4	車両搬出
22	御浜町	阪本	奥ノ坪	351	15,711	6.75	354,190	14,068	7,583	人家3戸	H29.8.25~ H30.2.14	車両搬出
23	紀宝町	桐原	大地山	243	27,666	2.30	422,973	14,024	5,046	人家5戸	H29.9.1~ H30.3.23	架線搬出
			大地山2	310	31,087	6.12	425,852	25,976	7,085		H30.4.20~ H30.8.17	架線搬出
合計	12市町	20箇所		3,432	平均単価 24,018	143.64	平均単価 438,531	243,345	49,681	人家370戸		

※以下の3箇所については、今年度以前にカウントした箇所であるため、マイナス3箇所とする。

11.卯山と12.ケンノ谷は、平成28年度に整備した箇所が、平成29年10月の台風21号により風倒被害が発生したため、平成29年度に被害木を早急に除去する。

20.大野内は、平成27年度に下方道路被災により危険木が搬出できなかったため、平成29年度に危険木を除去する。

## 2. 土砂・流木緊急除去事業

No	市町名	大字等	地区名	土砂・流木除去(m3)				工事費(千円)	コスト縮減額(千円)	保全対象	工期	搬出方法
				土砂体積(m3)	土砂単価(円/m3)	流木体積(m3)	流木単価(円/m3)					
1	亀山市	関町加太板屋	千代ヶ萩	73	11,978	10	25,262	1,600	0	人家5戸	H29.9.25~ H30.3.30	建設機械
2	松阪市	飯高町舟戸	大崩	4,652	2,540	13	5,056	22,945	377	人家17戸	H29.5.12~ H29.10.23	建設機械
3	大台町	椋原	東又谷	11,422	2,313	0	0	55,322	0	人家30戸	H29.12.13~ H30.5.31	建設機械
4	紀北町	小浦	桜谷	0	0	105	25,814	5,118	3,222	林道	H29.9.15~ H29.12.20	建設機械
5	熊野市	紀和町湯ノ口	野放	162	3,728	19	34,490	2,221	0	人家16戸	H29.10.2~ H30.1.15	建設機械
合計	5市町	5箇所		16,309	平均単価 4,112	148	平均単価 18,124	87,206	3,599	人家68戸		

## 3. 災害に強い森林づくり推進事業合計

合計	12市町	25箇所						330,551	53,280	人家438戸		
----	------	------	--	--	--	--	--	---------	--------	--------	--	--

# 災害に強い森林づくり推進事業

三重県農林水産部治山林道課

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある「崩壊土砂流出危険地区(以下、危険地区)」の溪流沿いの森林を対象に、県が流木災害等を軽減するため、①溪流内の危険木の除去、②流木や土砂の流下を緩衝する溪流沿いの森林整備、③倒木や土砂の溪流への流入を抑制する山腹斜面での森林整備など、災害緩衝林の整備を進めます。

また、危険地区流域内の森林において、豪雨時に流下して下流に被害を与えるおそれのある治山施設等に異常に堆積した流木や土砂等について、除去を行います。

## I 災害緩衝林整備事業

- ①危険地区溪流部において、流木になる恐れのある危険木を下流へ流れ出さなくするために「危険木の伐採、撤去」
- ②①の周辺溪岸部において、上流からの土砂の流下を緩和するために「立木の大径化を促す調整伐、伐採木の撤去」
- ③①②の周辺山腹部において、溪流内に土砂が流れ出さなくするために「立木の根系の発達を促す調整伐」

## II 土砂・流木緊急除去事業

危険地区流域の森林において、豪雨等によって流出し人家等に被害を与える恐れのある「異常に堆積した流木や土砂等の除去」



※崩壊土砂流出危険地区とは、地形(傾斜、土層深、溪床勾配)、地質、林況等からみて、山腹崩壊等により発生した土砂が土石流となって流出し、人家、公共施設に被害を与えるおそれがある地区を表したものです。国の調査要領に基づく調査結果であり、土地利用等に制限を加えるものではありません。



# 災害緩衝林整備事業

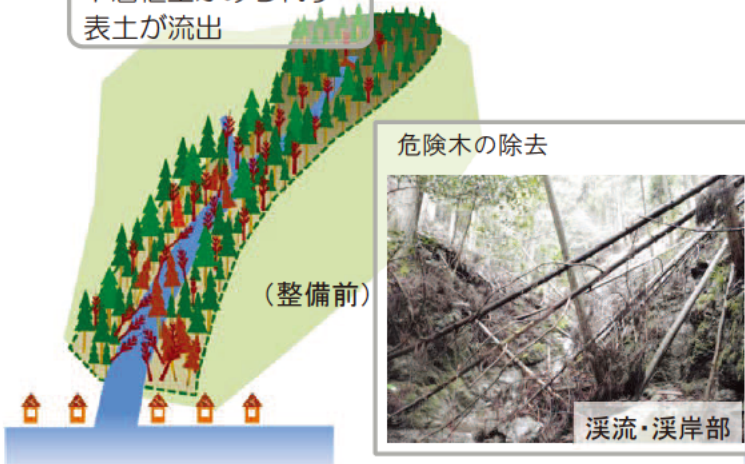
近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある「崩壊土砂流出危険地区」の溪流沿いの森林を対象に、流木災害等を軽減するため、①溪流内の危険木の除去、②流木や土砂の流下を緩衝する溪流沿いの森林整備、③倒木や土砂の溪流への流入を抑制する山腹斜面での森林整備など、災害緩衝林の整備を進めます。

## <整備前の森林の状態>

流出する恐れのある危険木が存在

間伐不足で過密小径な林分

下層植生がみられず表土が流出



## <整備区分 青字：立地環境 赤字：整備内容>

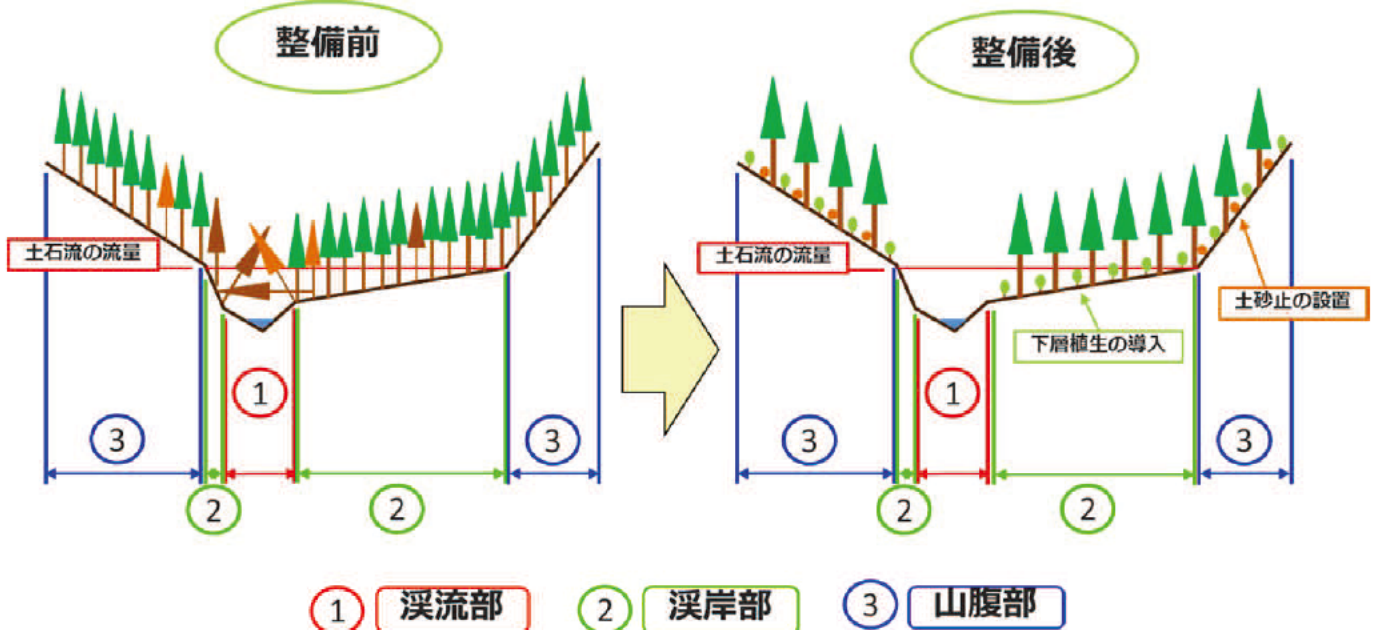
①溪流部で危険木の除去⇒流木発生抑制

②溪岸部で調整伐による立木の大径化促進⇒森林の抵抗力の増加⇒流木・土砂等流下緩衝

③山腹部で調整伐による根系の発達促進、土砂止の設置⇒斜面の安定化⇒流木・土砂等流出抑制



## 【整備区分横断図】





# 溪流部 危険木除去

事例1 亀山市(上野)  
整備前



整備後



# 溪岸部 調整伐

整備前



整備後

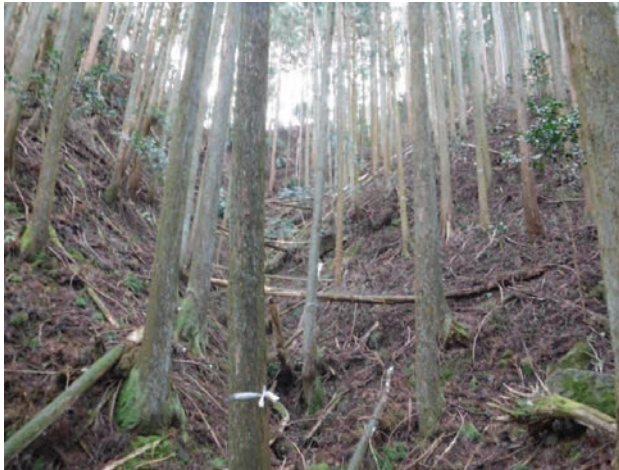




# 山腹部 調整伐

事例1 亀山市(上野)  
整備前

整備後



## 伐採作業状況

## 山腹引上げ状況



## 溪流部 危険木除去

事例2 津市(北大谷川)

整備前

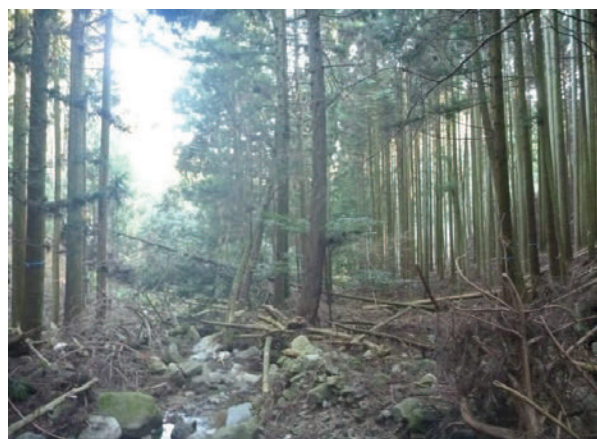
整備後



## 溪岸部 調整伐

整備前

整備後

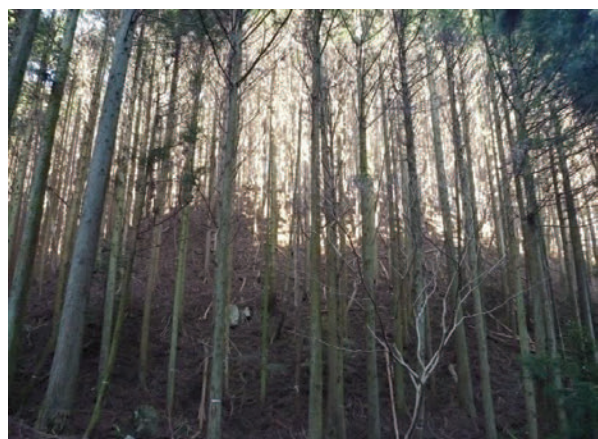




# 山腹部 調整伐

事例2 津市(北大谷川)  
整備前

整備後



## 伐採作業状況

## 集材作業状況



# 溪流部 危険木除去

事例3 松阪市(風の谷)  
整備前

整備後



# 溪岸部 調整伐

整備前

整備後





# 山腹部 調整伐

事例3 松阪市(風の谷)  
整備前

整備後



集材作業状況

集材作業状況



# 溪流部 危険木除去

事例4 度会町(本郷)  
整備前

整備後



# 溪岸部 調整伐

整備前

整備後





# 山腹部 調整伐

事例4 度会町(本郷)  
整備前

整備後



## 伐採作業状況

## 集材作業状況



# 溪流部 危険木除去

事例5 伊賀市(一本松)  
整備前

整備後



# 溪岸部 調整伐

整備前

整備後





# 山腹部 調整伐

事例5 伊賀市(一本松)  
整備前

整備後



伐採作業状況

集材作業状況

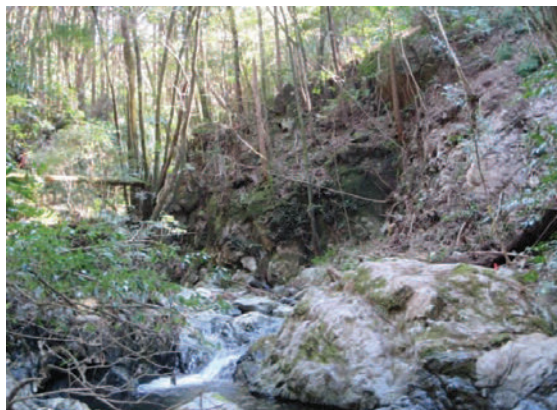


# 溪流部 危険木除去

事例6 紀北町(道瀬谷)

整備前

整備後



# 溪岸部 調整伐

整備前

整備後





# 山腹部 調整伐

事例6 紀北町(道瀬谷)  
整備前



整備後



## 伐採作業状況



## 集材作業状況



# 溪流部 危険木除去

事例7 御浜町(奥ノ坪)  
整備前

整備後



# 溪岸部 調整伐

整備前

整備後





# 山腹部 調整伐

事例7 御浜町(奥ノ坪)  
整備前

整備後



## 伐採作業状況

## 集材作業状況



## 災害緩衝林整備事業の実施内容

- 溪流部: 不安定流木等の除去 → 危険因子除去
- 溪岸部: 調整伐の実施、伐採木の区域外搬出  
→ 大径木の育成※(根系抵抗力の向上 ③、成長促進 ②)
- 山腹部: 調整伐の実施、伐採木を利用した土砂止の設置  
→ 大径木の育成※(根系抵抗力の向上 ③、成長促進 ②)  
→ 下層植生の侵入促進(土砂流亡抑制 ①)  
→ 土砂の移動抑制(土砂流亡抑制 ①)

※本事業では平均胸高直径30cm以上の森林に誘導することを目標としている。

## 効果検証にかかる調査研究

### 実施項目1 土砂流亡量調査

土砂流亡抑制効果を検証するために

斜面からの土砂流亡量を継続測定し、土砂流亡抑制効果を把握



調整伐と伐倒木を利用した土砂止の設置



土砂受け箱を設置し、土砂流亡量を継続調査

大学との共同研究

### 実施項目2 航空レーザ測量データを用いたモニタリング調査

成長促進効果を検証するために

航空レーザ測量により事業実施箇所の森林状況の変化を把握



調整伐実施後の状態変化を調査



大学との共同研究

### 実施項目3 立木引き倒し試験による根系抵抗力調査

根系抵抗力がどの程度あるのか検証するために

立木引き倒し試験による抵抗力調査を実施し、流木等に対する緩衝効果を把握



引き倒し試験による抵抗力調査



# 実施項目1 土砂流亡量調査

**目的:**  
土砂流亡量の観測により、山腹部の調整伐、土砂止設置の土砂流亡低減効果を検証する。

**方法:**  
調整伐を実施した県内4箇所(津市美杉町(三重大学共同研究)、津市白山町、大台町、熊野市)の森林内にスギ・ヒノキ別、土砂止有無毎別に試験地を設定した。土砂受け箱法で調整伐後の土砂流亡量の観測を3年間実施した。同時に雨量観測、地表面被覆等の調査を行った。

**結果:**  
いずれの試験地においても、調整伐後の植生等の地表面被覆の増加に伴い(図1、2)、土砂流亡量が減少する傾向がみられた(図2)。また、土砂止設置により土砂流亡量は減少し、地表面被覆率が低く、土砂流亡量が多い箇所ほど土砂止の効果大きい傾向がみられた(図3、4)。

## ●調整伐の効果

調整伐の効果を明らかにするために、調整伐後の土砂流亡量の経年変化の傾向を検証

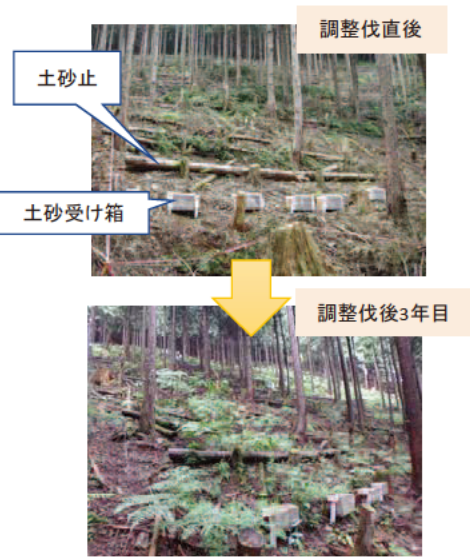


図1. 調整伐後の植生変化の例

調整伐後は植生や落葉落枝による地表面被覆が増加

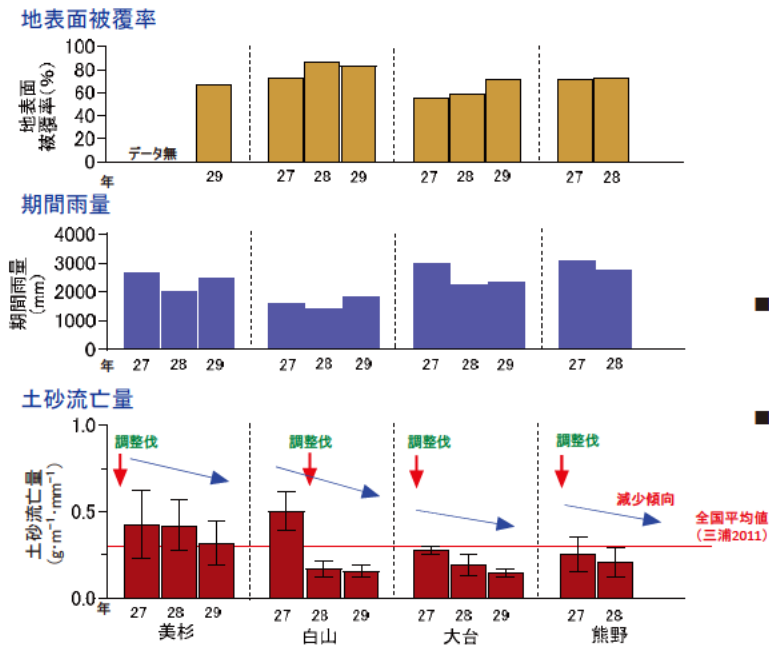


図2. スギ林における地表面被覆率、雨量、土砂流亡量の経年変化(土砂止有)

- 調整伐後の地表面被覆の増加に伴い、土砂流亡量は年々減少した。
- ヒノキ林においても同様の傾向がみられた。

## ●土砂止の効果

土砂止の効果を明らかにするために、土砂止有無間の土砂流亡量と比較

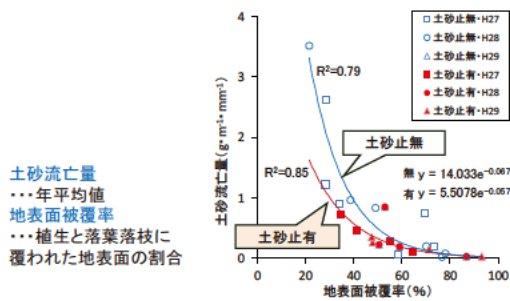


図3. 地表面被覆率と土砂流亡量の関係(大台試験地の例)

土砂流亡量は地表面被覆率と密接に関係しており、土砂止効果の把握では、地表面被覆の影響を揃えて土砂止の有と無で比較を行う必要がある。

関係式から推定

地表面被覆率と土砂流亡量の関係式を土砂止有無別に作成し、地表面被覆率毎の土砂流亡量を推定

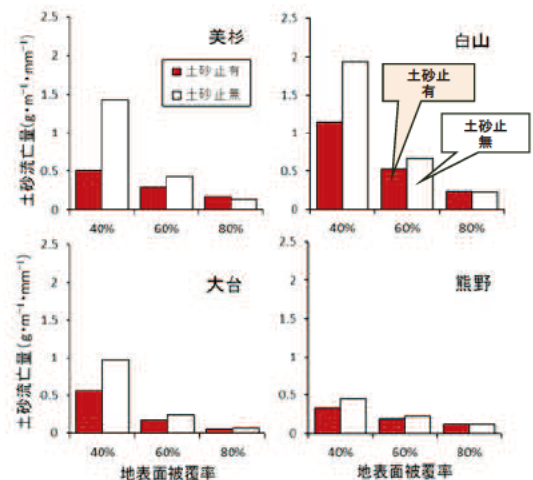


図4. 地表面被覆率毎に推定した土砂止有無別の土砂流亡量  
地表面被覆率が低いほど土砂止の効果大きい傾向がみられた。

調整伐、土砂止設置により土砂流亡量が減少することを確認できた

# 実施項目2 航空レーザ測量データを用いたモニタリング調査

## 目的:

航空レーザ測量 (LiDAR) により、溪岸部、山腹部での調整伐による大径化、光環境改善等の効果を広域的に検証する。

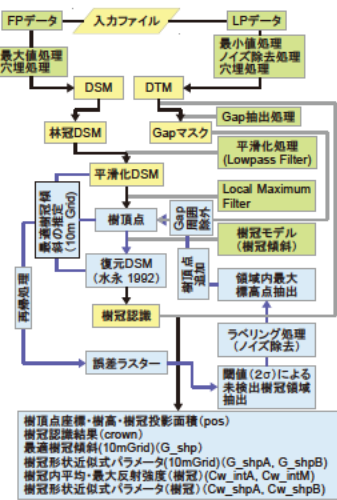
## 方法:

事業実施箇所等で調整伐前 (H26年)、直後 (H27年)、調整伐後3年目 (H29年) にLiDAR測量を行った。取得したデータを活用し、大学との共同研究によりLiDARデータから樹高、直径、健全度、光環境などを広域的に推定できる技術を開発した (図5)。この技術により大台試験地で取得したLiDARデータを解析することで、成長等の変化と現状を広域的に把握した (図6)。

## 結果:

調整伐を行うことによる直径成長の促進 (図7)、調整伐後3年目での目標直径到達状況など現況 (図8) を確認できた。同様に健全度 (形状比、相対幹距比)、相対照度等の改善効果も確認できた。

### LiDARデータ解析システム



名古屋大、三重大との共同研究

### 得られる森林情報

単木抽出 (位置、立木密度)

精度: 85~100%

樹種判別

精度: 95%以上

樹冠面積

樹高

推定精度: 1m程度

樹冠面積と樹高から直径推定

DBH =  $a \times \text{樹高}^b \times \text{樹冠面積}^c$

推定精度: 3cm程度

相対照度の推定

レーザ透過率から推定

図5. 航空レーザ測量データによる森林モニタリング技術

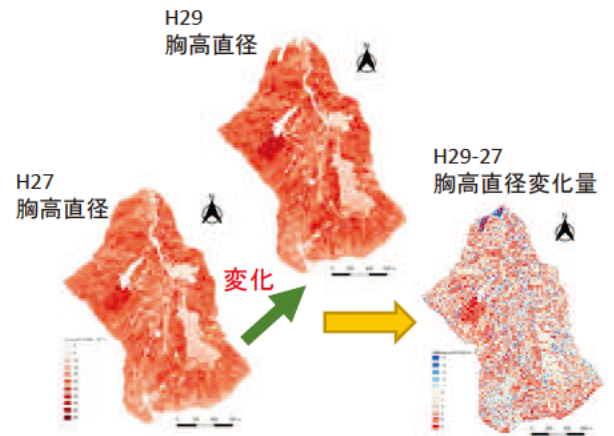


図6. 森林状態の変化量把握 (胸高直径の例)

単木単位データを10m×10mメッシュ単位でマップ化し、2期間の変化量をGISで計算

## ●モニタリングの例 (胸高直径の変化)

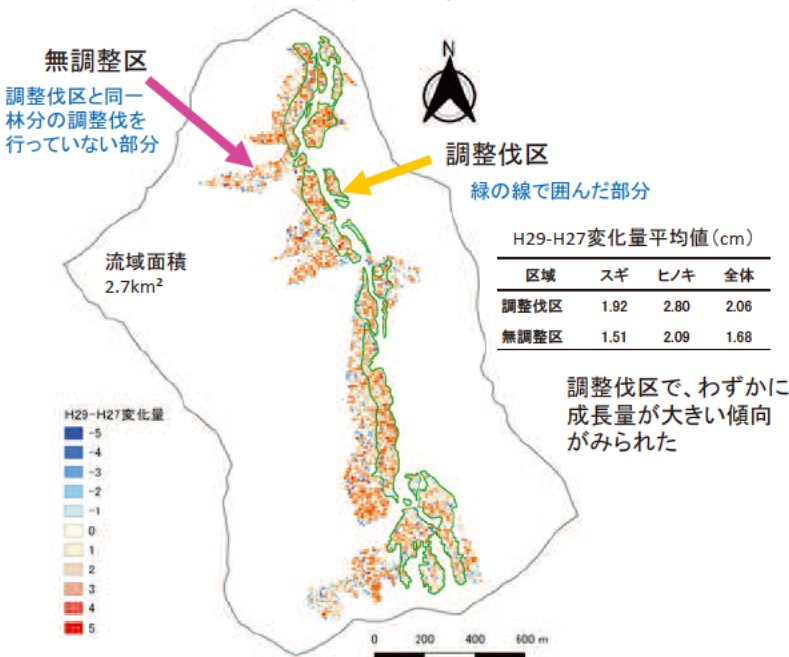


図7. 調整伐直後 (H27年) から調整伐後3年目 (H29年) の胸高直径の変化量

## ●モニタリングの例 (胸高直径の現況)

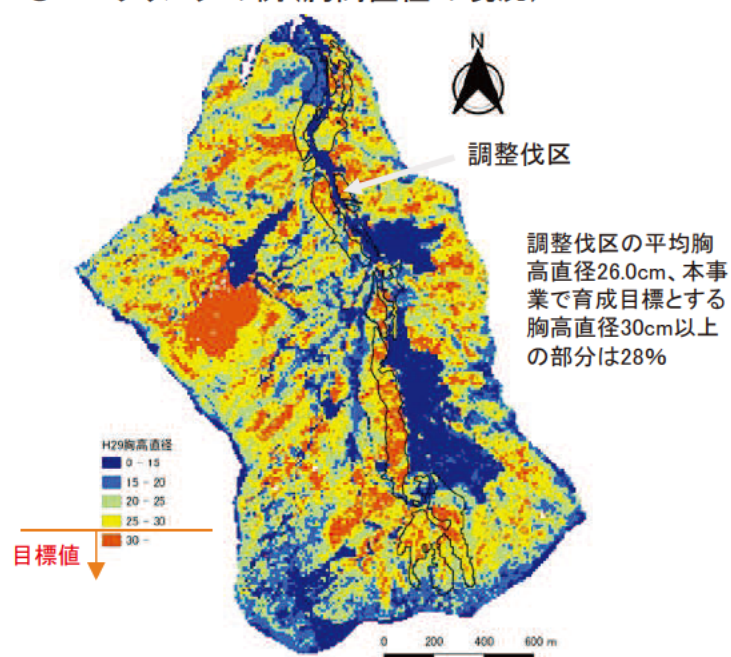


図8. 胸高直径の現況 (H29年)

目標状態への誘導に向け、整備が必要な部分を面的に把握できた。

直径成長、健全度、相対照度等の調整伐による改善と現況を広域的に確認できた



# 実施項目3 立木引き倒し試験による根系抵抗力調査

## 目的:

目標とする森林状態(胸高直径30cm以上)になった際に、本事業が想定する土石流の流体力(流体モーメント11KNm)を上回る抵抗力が得られることを確認する。

## 方法:

津市内のスギ、ヒノキ人工林に試験地を設定し、スギ20本(胸高直径24.9~40.8cm)、ヒノキ25本(胸高直径16.1~36.4cm)の引き倒し試験を実施した(図9)。県内人工林において、過去に県内で取得された既存データと合わせて、スギ23本、ヒノキ32本のデータから胸高直径と引き倒し抵抗モーメントの関係を検討した。

## 結果:

スギ、ヒノキともに、事業が想定する土石流の流体モーメントを上回る抵抗モーメントが胸高直径30cmで得られることを確認した(図10)。



図9. 引き倒し試験の状況

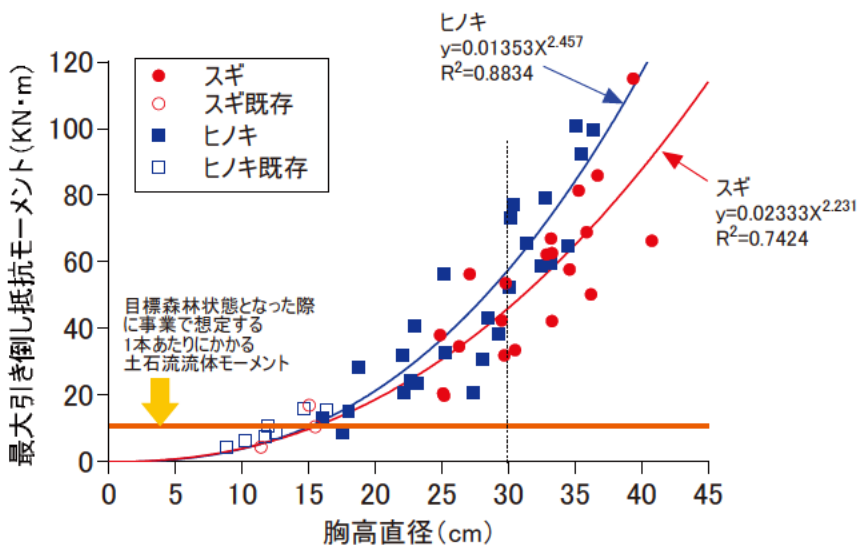


図10. スギ、ヒノキ立木の胸高直径と引き倒し抵抗力の関係

事業で想定する土石流の規模  
 ピーク流量 100m<sup>3</sup>/s  
 溪床幅 20m  
 溪床勾配 5°

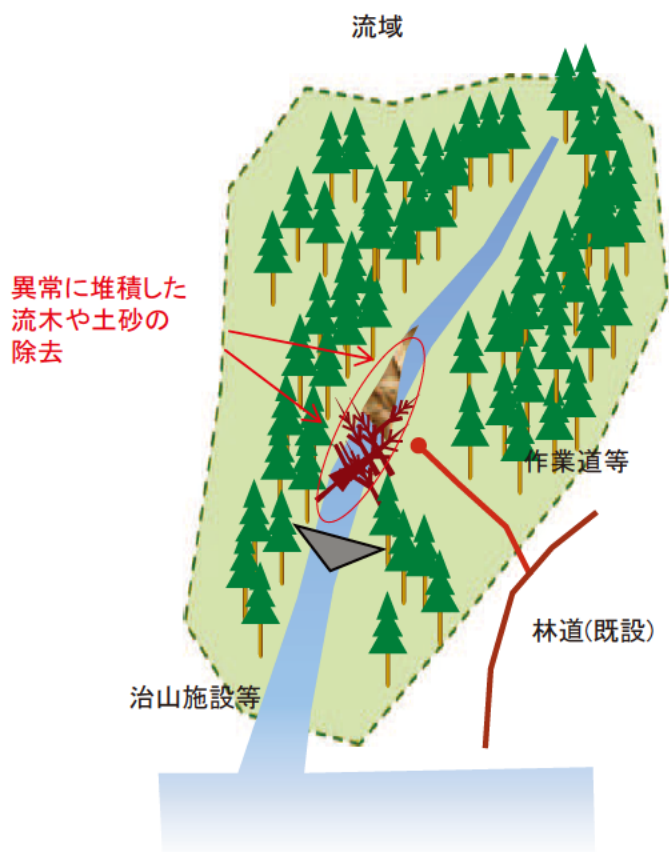
調製伐により立木を太らせて目標とする森林状態に誘導することで、事業が想定する規模の土石流に対して十分な緩衝機能が得られることを確認できた

## 平成30年度の予定

- 今後開催されるアドバイザリーボードでの専門家の意見等をふまえて成果のとりまとめを進め、報告書を作成する予定である。

## 土砂・流木緊急除去事業

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある「崩壊土砂流出危険地区」の溪流沿いの森林を対象に、治山施設等に異常に堆積した土砂や流木について、台風や豪雨の際に流出して下流に被害を与えるおそれのあるものを撤去します。



事例1 治山施設に異常に堆積した流木

※崩壊土砂流出危険地区とは、地形(傾斜、土層深、溪床勾配)、地質、林況等からみて、山腹崩壊等により発生した土砂が土石流となって流出し、人家、公共施設に被害を与えるおそれがある地区を表したものです。国の調査要領に基づく調査結果であり、土地利用等に制限を加えるものではありません。



# 平成29年度 土砂・流木緊急除去事業 整備箇所

亀山市(千代ヶ萩)

撤去土砂体積	73m <sup>3</sup>
撤去流木体積	10m <sup>3</sup>



整備前



整備後



整備前



整備後



整備前



整備後



# 平成29年度 土砂・流木緊急除去事業 整備箇所

松阪市(大崩)

撤去土砂体積	4,652m <sup>3</sup>
撤去流木体積	13m <sup>3</sup>



整備前



整備後



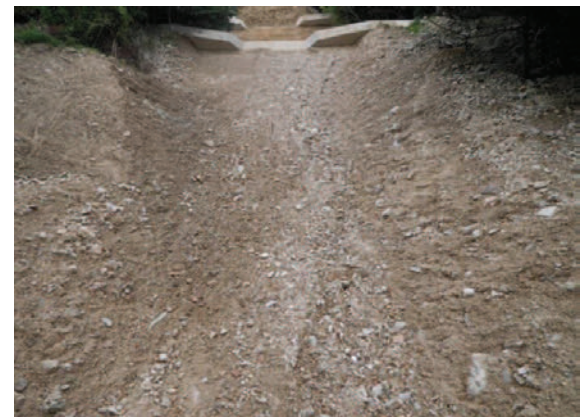
整備前



整備後



整備前



整備後



## 「みえ森と緑の県民税と介護に関するアンケート」(e-モニター)の実施結果 (抜粋)

### アンケート概要

#### 1 アンケート実施期間

平成 29 年 5 月 22 日 (月) から平成 29 年 6 月 5 日 (月) まで

#### 2 回答率等

対象者数 1,172 人

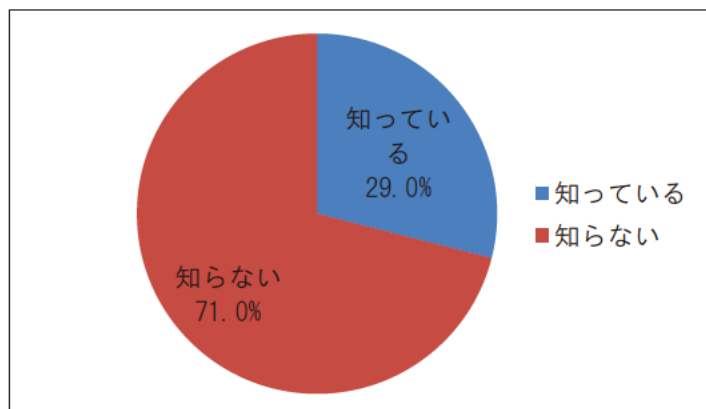
回答者 835 人

回答率 71.2%

#### (「みえ森と緑の県民税」について)

Q 1 あなたは、「みえ森と緑の県民税」が課税されていることをご存じですか。

#### 【結果】



#### 【分析】

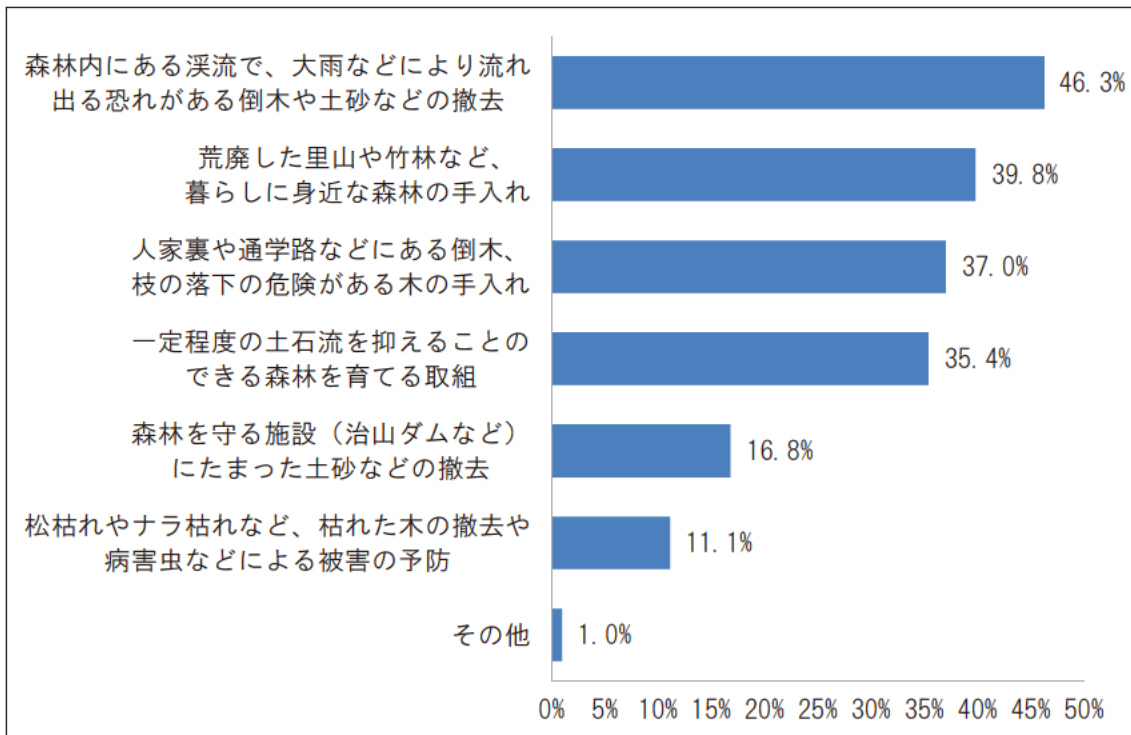
「みえ森と緑の県民税」の導入について約3割の方が「知っている」という結果になりました。県及び市町が行う取組に合わせて、さまざまな媒体を活用して県民の皆さんに広報を行ってきたところですが、今回の結果を踏まえて、今後も取組の成果とあわせて発信してまいります。

#### (「みえ森と緑の県民税」について (優先的な取組について 1))

Q 2 県と市町では、みえ森と緑の県民税を活用して「災害に強い森林づくり」を目的とした取組を行っています。

あなたは、「災害に強い森林づくり」を目的とした取組の中で、どの取組を優先的に行うと良いと思いますか。主なものを2つまで選んでください。

## 【結果】



優先的に行うと良いと思う取組は、46.3%の方が「森林内にある溪流で大雨などにより流れ出る恐れがある倒木や土砂などの撤去」を挙げたほか、35%を超える方が「荒廃した里山や竹林など、暮らしに身近な森林の手入れ」「人家裏や通学路などにある倒木、枝の落下の危険がある木の手入れ」「一定程度の土石流を抑えることのできる森林を育てる取組」を挙げました。

### 〔災害に強い森林づくりに関するご意見〕

- ・土砂や流木で災害にならないように税を使って欲しいです。
- ・少しでも土砂災害が少なくなるよう取り組んでほしい
- ・災害を防止する面からの施策にお金を使うことは納得しやすい。
- ・「土砂や流木を出さない森林づくり」の為に、大掛かりな工事等で、河川の濁りが続くのなら、そういったことに税金を使って欲しくない。集中豪雨などの自然の強大な力には、なかなか勝てないと思うから・・・結局「未曾有の災害」という言葉でまとめられるだけ。

など



# 災害に強い森林づくり推進事業のPR

## 1. パネル展示

平成29年度に各県庁舎及び市町等の20箇所パネル展示を実施しました。

## 2. 工事現場でのPR

下記の①～③について工事実施現場で「みえ森と緑の県民税」を活用した事業であることをPRしました。

- ①施工前に「のぼり」を設置
- ②施工中に工事看板を設置
- ③完成後にPR標柱を設置

## 3. 事業実績を三重県HPに公開

平成26年度～平成28年度の事業実績として、事業箇所一覧表、位置図及び箇所ごとの整備図面、整備対比写真を公開しました。

## 災害に強い森林づくり推進事業 PRパネル展示等の展示場所及び展示期間

県庁舎

	展示場所	展示期間		
四日市庁舎	四日市庁舎1F県民ホール	平成29年12月18日	～	平成30年1月12日
松阪庁舎	松阪庁舎1Fホール	平成29年12月18日	～	平成29年12月27日
伊勢庁舎	伊勢庁舎1Fホール	平成30年2月13日	～	平成30年2月23日
伊賀庁舎	伊賀庁舎2階西側スペース	平成30年1月17日	～	平成30年2月6日
尾鷲庁舎	三重県尾鷲庁舎1F玄関ホール	平成30年1月10日	～	平成30年1月23日
熊野庁舎	県熊野庁舎1F県民ホール	平成29年12月14日	～	平成30年1月4日
本庁舎	本庁舎1F県民ホール	平成29年12月26日	～	平成30年1月4日

市町庁舎等

	展示場所	展示期間		
いなべ市	いなべ市役所藤原庁舎1階	平成29年12月27日	～	平成30年2月16日
四日市市	四日市市ホームページ	平成29年12月26日	～	平成30年3月16日
鈴鹿市	鈴鹿市1階市民ロビー	平成30年2月23日	～	平成30年2月28日
川越町	川越町役場1階町民ホール	平成30年1月15日	～	平成30年2月14日
大台町	宮川総合支所1階ロビー	平成30年1月10日	～	平成30年2月9日
明和町	明和町役場1階ロビー	平成29年12月27日	～	平成30年1月17日
多気町	多気町民文化会館1階ロビー	平成30年2月14日	～	平成30年3月14日
尾鷲市	尾鷲市立中央公民館	平成30年2月13日	～	平成30年2月19日
紀北町	紀北町役場町民ホール	平成30年1月24日	～	平成30年2月2日
熊野市	熊野市役所 文化交流センター	平成29年11月24日	～	平成29年12月8日
御浜町	御浜町役場	平成30年2月21日	～	平成30年3月6日
紀宝町	紀宝町役場ロビー	平成29年12月4日	～	平成29年12月18日
みえこどもの城	1Fイベントホール	平成29年12月3日	～	平成29年12月3日



# 県庁舎及び市町庁舎等の PRパネル展示状況



みえこどもの城  
(こどもサミット)



本庁舎



熊野市役所



紀宝町役場

# 工事現場のPR状況

## 1. 施工前に「のぼり」を設置



## 2. 施工中の工事看板に税の内容を記載して設置



## 3. 完成後にPR標柱を設置

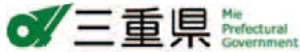




本文へ Foreign Languages

文字サイズ変更 元に戻す 縮小 拡大

色の変更 標準 青 黄 黒


 サイト内検索 
[ホーム](#) [くらし・環境](#) [防災・防犯](#) [健康・福祉・子ども](#) [スポーツ・教育・文化](#) [観光・産業・しごと](#) [まちづくり](#) [県政・お知らせ情報](#) [組織・業務](#)

 現在位置: [トップページ](#) > [観光・産業・しごと](#) > [森林・林業](#) > [みんなで支える森林づくり](#) > [みえ森と緑の県民税](#) > [トピックス](#) >

 担当所属: [県庁の組織一覧](#) > [農林水産部](#) > [みどり共生推進課](#) > [みどり推進班](#)

## みえ森と緑の県民税

- トピックス
- 評価制度
- 県の取組
- 市町の取組

### 三重の農林水産業：三重の森林づくり



## 三重の森林づくり

### みえ森と緑の県民税

森林には、きれいな水を貯える機能や地球温暖化の防止、県土の保全、癒しや健康増進など、私たちが健康で快適な生活を送るために欠かすことのできない大切な働きがあります。

しかし、山村地域の過疎化や林業の不振などにより手入れが不足した荒廃森林が増えています。異常気象が増加していることも考え合わせると、自然災害の発生リスクが高まっていると考えられます。

そこで県では、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、「みえ森と緑の県民税」を平成26年4月1日から導入しました。

[PDF](#) [みえ森と緑の県民税 平成26年度事業成果報告書](#)

[PDF](#) [みえ森と緑の県民税 平成27年度事業成果報告書](#)

[PDF](#) [みえ森と緑の県民税 平成28年度事業成果報告書](#)

[PDF](#) [みえ森と緑の県民税 リーフレット（平成29年度版）](#)

[PDF](#) [みえ森と緑の県民税 ポスター（平成29年度版）](#)

[Link](#) [みえ森と緑の県民税 映画館CM（平成26年度放送）](#)

[Link](#) [みえ森と緑の県民税 県政チャンネル（平成28年度放送）](#)

### みえ森と緑の県民税を活用した取組について

県と市町が、「2つの基本方針と5つの対策」に沿って、みえ森と緑の県民税を活用した取組を行います。

基本方針1「災害に強い森林づくり」では、2つの対策「土砂や流出を出さない森林づくり」と「暮らしに身近な森林づくり」を進めます。

基本方針2「県民全体で森林を支える社会づくり」では、3つの対策「森を育む人づくり」「木の薫る空間づくり」「地域の身近な水や緑の環境づくり」を進めます。

主な取組は、次のとおりです。

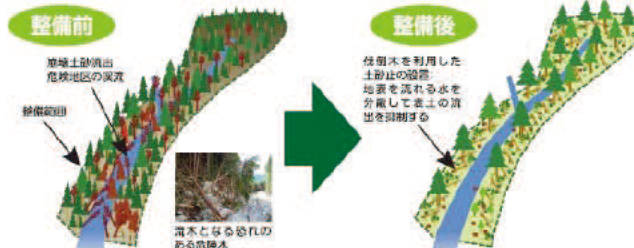
#### 県で取り組む事業

##### ● 流木の発生や土砂の流出を抑制する森林の整備

近年の山地災害に見受けられる流木や土砂流出による被害を低減するため、水が集中する谷地形や浸食されやすい土壌等を立地環境とする溪流沿いの森林において、「災害緩衝林」の整備を進めます。

・豪雨時に流出する恐れのある危険木を除去します。

・過密な森林の立木密度を下げ、樹幹の肥大成長、根系の発達等により樹木の抵抗機能、支持機能を向上させ、流下する流木や土砂の捕捉・堆積を促進するとともに、倒木や土砂等の溪流への流入・流出を抑制します。



[PDF](#) [災害緩衝林整備事業の概要](#)

[PDF](#) [平成30年度に事業実施を予定している箇所の一覧表](#)

・災害緩衝林整備事業の効果等を確認できるガイドラインを以下のとおり作成しましたのでご覧ください。

[PDF](#) 「災害に強い森林づくり」の評価のためのガイドライン

[PDF](#) 「災害に強い森林づくり」の評価のためのガイドライン 概要版

#### ●土砂・流木の除去

「崩壊土砂流出危険地区」内の治山施設等に異常堆積して流出する恐れのある土砂や流木を除去します。



[PDF](#) 土砂・流木緊急除去事業の概要

[PDF](#) 平成30年度に事業実施を予定している箇所の一覧表

#### ●災害に強い森林づくり推進事業の取組実績

[Link](#) 平成26年度災害に強い森林づくり推進事業の取組実績

[Link](#) 平成27年度災害に強い森林づくり推進事業の取組実績

[Link](#) 平成28年度災害に強い森林づくり推進事業の取組実績

#### ●森を育む人づくりサポート体制の整備

みえ森と緑の県民税市町交付金事業等により地域で実施される森林環境教育や森づくり活動を促進するため、森林環境教育指導者や森づくり技術者の育成を行うほか、市町や学校、森林ボランティア団体等の活動支援等を行います。

また、地域の活動を支援する総合窓口として「みえ森づくりサポートセンター」を設置しています。

みえ森づくりサポートセンターのホームページ <http://www.zc.ztv.ne.jp/miemori/>

### 市町で取り組む事業

#### ●みえ森と緑の県民税市町交付金事業

「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を推進するという「みえ森と緑の県民税」の趣旨に則って、市町が地域の実情に応じて創意工夫した森林づくりの施策を展開します。事業内容は「2つの基本方針と5つの対策」に沿って市町が決定します。

この交付金には、森林面積や人口を算定基礎として一定のルールに従って配分する「基本配分枠」と、事業費が基本配分枠を超える場合の対応として、市町からの申請に基づいて弾力的に配分する「特別配分枠」とを設けています。

平成26年度に各市町が取り組んだ事業の一覧は、[こちら](#) をご覧ください。

平成27年度に各市町が取り組んだ事業の一覧は、[こちら](#) をご覧ください。

平成28年度に各市町が取り組んだ事業の一覧は、[こちら](#) をご覧ください。

[PDF](#) みえ森と緑の県民税市町交付金事業の概要（平成26年4月）

#### ■みえ森と緑の県民税を活用した取組の評価について

みえ森と緑の県民税を活用した取組の実績等について県民の皆さんに対して明らかにすることが重要です。このため、実施後の評価等について調査審議する機関として、第三者から構成される「みえ森と緑の県民税評価委員会」を設置しています。

[PDF](#) みえ森と緑の県民税評価委員会条例（平成26年7月17日公布）

[Link](#) みえ森と緑の県民税評価委員会

#### ■みえ森と緑の県民税の経緯

##### みえ森と緑の県民税の導入について

パブリックコメント等の意見を受け、税の名称を「みえ森と緑の県民税」として改め、平成25年三重県議会定例会2月定例会議に関係条例案を提案しました。

県議会での議決を経て、平成26年4月1日から「みえ森と緑の県民税」を導入することとなりました。

[PDF](#) みえ森と緑の県民税条例（平成25年3月29日公布）

[PDF](#) みえ森と緑の県民税基金条例（平成25年3月29日公布）

[PDF](#) みえ森と緑の県民税条例及び基金条例の概要

[PDF](#) みえ森と緑の県民税（制度案）平成25年3月

##### みえ森と緑の県民税の導入に向けた周知の取組について

導入に向けて検討することを表明した平成24年9月から、みえ森と緑の県民税を導入した平成26年4月までの間、県民の皆さんに税の仕組みや使い道について知っていただくため、さまざまな方法での周知に努めてきました。

##### 平成25年度の取組（平成25年4月～平成26年3月末）

[PDF](#) みえ森と緑の県民税の広報実績（平成25年度）

[PDF](#) みえ森と緑の県民税 チラシ（平成25年度版）

[PDF](#) みえ森と緑の県民税 ポスター（平成25年度版）



みえ森と緑の県民税 テレビCM (平成25年度放送)  
みえ森と緑の県民税 ケーブルテレビインフォマーシャル (平成25年度放送)

#### 平成24年度取組 (平成24年9月～平成25年3月末)

[PDF](#) みえ森と緑の県民税の広報実績 (平成24年度)

#### みえ森と森のきずな税 (仮称) の導入について

平成24年9月18日の平成24年三重県議会第2回定例会全員協議会において公表しました。

#### みえ森と森のきずな税 (仮称) 導入案

[PDF](#) みえ森と森のきずな税 (仮称) 導入案 概要版

[PDF](#) みえ森と森のきずな税 (仮称) 導入案

[PDF](#) みえ森と森のきずな税 (仮称) チラシ

#### パブリックコメント

[Link](#) 「みえ森と森のきずな税 (仮称) の導入について (案)」に対するパブリックコメント

※意見募集は終了しています。

[Link](#) 「みえ森と森のきずな税 (仮称) の導入について (案)」に対する意見募集結果

#### 「みえ森と森のきずな税 (仮称)」説明会の開催

※説明会は終了しています。

[PDF](#) 説明会チラシ

#### 森林づくりに関する税検討委員会

平成23年9月に発生した紀伊半島大水害を受け、県では、森林づくりのための税の在り方、使途等について調査審議するため、平成24年1月に「森林づくりのための税検討委員会」を設置しました。

検討委員会では、森林づくりのための税の導入の是非も含め、その在り方や使途等について幅広く議論が重ねられました。平成24年8月には最終報告書がまとめられ、「森林づくりに関する税の導入が適当である」旨の答申がなされました。

検討経緯など詳しくは、[こちら](#) をご覧ください。

### 本ページに関する問い合わせ先

#### 三重県 農林水産部 みどり共生推進課 みどり推進班

〒514-8570 津市広明町13番地 (本庁6階)  
電話番号: 059-224-2513 ファクス番号: 059-224-2070 メールアドレス: [midori@pref.mie.jp](mailto:midori@pref.mie.jp)

### より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください


お求めの情報は充分掲載されていましたか？	<input type="radio"/> 充分だった	<input type="radio"/> ぶつう	<input type="radio"/> 足りなかった
このページの内容や表現は分かりやすかったですか？	<input type="radio"/> 分かりやすかった	<input type="radio"/> ぶつう	<input type="radio"/> 分かりにくかった
この情報はすぐに見つけられましたか？	<input type="radio"/> すぐに見つかった	<input type="radio"/> ぶつう	<input type="radio"/> 時間がかかった

送信する

ページID: 000023602

[このページのトップへ](#)

[リンク・著作権・免責事項・ダウンロード](#) | [個人情報保護ポリシー](#) | [ウェブアクセシビリティ](#) | [サイトに関するご意見・お問い合わせ](#)

 **三重県庁** | 〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁電話案内: 059-224-3070 法人番号5000020240001

[県庁案内](#)

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。 Copyright © 2015 Mie Prefecture, All rights reserved.

現在位置: [トップページ](#) > [観光・産業・しごと](#) > [森林・林業](#) > [みんなで支える森林づくり](#) > [みえ森と緑の県民税](#) > [県の取組](#) > 平成28年度災害に強い森林づくり推進事業の取組実績  
 担当所属: [県庁の組織一覧](#) > [農林水産部](#) > [みどり共生推進課](#) > [みどり推進班](#)

- みえ森と緑の県民税
- トピックス
- 評価制度
- 県の取組
- 市町の取組

LINEで送る 印刷する

## 平成28年度災害に強い森林づくり推進事業の取組実績

### 「みえ森と緑の県民税」を活用した県で取り組む事業

三重県では、近年頻発する豪雨等の異常気象による山地災害を防ぐため、平成26年度から「みえ森と緑の県民税」を活用し、流木や土砂の流出の発生のある恐れのある溪流沿いの森林において、「災害に強い森林づくり推進事業」に取り組んでいます。

「災害に強い森林づくり推進事業」は、次の2つの事業を実施しています。

- ①「災害緩衝林整備事業」では、溪流内の危険木の除去、流木や土砂の流出を軽減するための森林整備。
- ②「土砂・流木緊急除去事業」では、治山施設等に異常に堆積して流出の恐れがある土砂や流木の除去。

平成28年度に実施した箇所を以下の一覧表にまとめましたのでご覧ください。

また、一覧表の地図写真欄のPDFをクリックすると箇所毎の地図と写真（整備前と整備後の対比写真）がご覧いただけます。

PDF 平成28年度事業位置図

### 平成28年度災害に強い森林づくり推進事業実施箇所一覧表

#### ①災害緩衝林整備事業

市町名	大字等	地区名	危険木等除去体積(m3)	調整伐面積 (ha)	地図写真
いなべ市	藤原町篠立	山崎	104	2.45	<a href="#">PDF</a>
亀山市	関町沓掛	東焼地蔵	42	2.44	<a href="#">PDF</a>
亀山市	加太市場	一ノ木戸	60	5.42	<a href="#">PDF</a>
津市	安濃町草生	峯山(北大谷川)	733	22.61	<a href="#">PDF</a>
津市	安濃町草生	峯山(大谷川)	325	12.61	<a href="#">PDF</a>
津市	美里町高座原	立石	240	10.00	<a href="#">PDF</a>
津市	美里町高座原	七回	363	6.94	<a href="#">PDF</a>
津市	美杉町八知	マキガオ	340	5.83	<a href="#">PDF</a>
松阪市	柚原	寺谷	40	3.81	<a href="#">PDF</a>
松阪市	嬉野矢下	鳥坂2	79	1.12	<a href="#">PDF</a>
松阪市	嬉野上小川町	大谷1	18	1.32	<a href="#">PDF</a>
松阪市	嬉野上小川町	大谷2	75	4.58	<a href="#">PDF</a>
松阪市	嬉野上小川町	大谷3	21	2.03	<a href="#">PDF</a>
松阪市	嬉野上小川町	大谷4	234	11.73	<a href="#">PDF</a>
松阪市	飯南町深野	ケンノ谷	67	5.64	<a href="#">PDF</a>
松阪市	飯南町粥見	大見谷	54	2.10	<a href="#">PDF</a>
多気町	鍬形	卯山	102	4.81	<a href="#">PDF</a>
多気町	朝柄	上山	234	6.03	<a href="#">PDF</a>
多気町	朝柄	ワキ谷	249	16.32	<a href="#">PDF</a>
大台町	栗谷	余谷	1,726	11.84	<a href="#">PDF</a>
大台町	岩井	壱谷	159	6.48	<a href="#">PDF</a>
南伊勢町	切原	フカクス	65	3.96	<a href="#">PDF</a>
大紀町	崎	大平	4	25.16	<a href="#">PDF</a>



大紀町	阿曽	大峰	128	19.68	<a href="#">PDF</a>
大紀町	柏野	注連小路	143	5.75	<a href="#">PDF</a>
大紀町	崎	横谷	136	6.72	<a href="#">PDF</a>
大紀町	大内山	芦谷	24	31.56	<a href="#">PDF</a>
度会町	麻加江	ナガヒ口	241	10.08	<a href="#">PDF</a>
伊賀市	川北	泥淵	16	1.16	<a href="#">PDF</a>
伊賀市	上阿波	口那須ヶ原	45	3.66	<a href="#">PDF</a>
名張市	安部田	観音谷	31	1.22	<a href="#">PDF</a>
名張市	井手	島ノ谷	57	1.23	<a href="#">PDF</a>
尾鷲市	南浦	和泉①	30	1.22	<a href="#">PDF</a>
尾鷲市	賀田町	上山	58	2.26	<a href="#">PDF</a>
紀北町	道瀬	田ノ谷	53	4.51	<a href="#">PDF</a>
紀北町	十須	下十須谷	28	4.91	<a href="#">PDF</a>
紀北町	矢口浦	左次右衛門谷	36	2.78	<a href="#">PDF</a>
熊野市	飛鳥町小又	兼吹	88	6.48	<a href="#">PDF</a>
熊野市	紀和町湯ノ口	湯ノ口	54	8.57	<a href="#">PDF</a>
御浜町	神木	西地	175	6.85	<a href="#">PDF</a>
紀宝町	浅里	西の谷川	777	16.15	<a href="#">PDF</a>
合計		41箇所	7,454	310.02	

②土砂・流木緊急除去事業

市町名	大字等	地区名	土砂撤去体積 (m3)	流木撤去体積 (m3)	地図 写真
松阪市	飯南町下仁柿	州ノ木	679	63	<a href="#">PDF</a>
大台町	桧原	東又谷	7,643		<a href="#">PDF</a>
南伊勢町	村山	モミジ谷	1,228	17	<a href="#">PDF</a>
熊野市	飛鳥町神山	石間淵	6,861	37	<a href="#">PDF</a>
熊野市	紀和町湯ノ口	野放	815		<a href="#">PDF</a>
紀宝町	浅里	西ノ峯	286		<a href="#">PDF</a>
合計		6箇所	17,512	117	

本ページに関する問い合わせ先

三重県 農林水産部 みどり共生推進課 みどり推進班

〒514-8570 津市広明町13番地（本庁6階）

電話番号：059-224-2513 ファクス番号：059-224-2070 メールアドレス：[midori@pref.mie.jp](mailto:midori@pref.mie.jp)

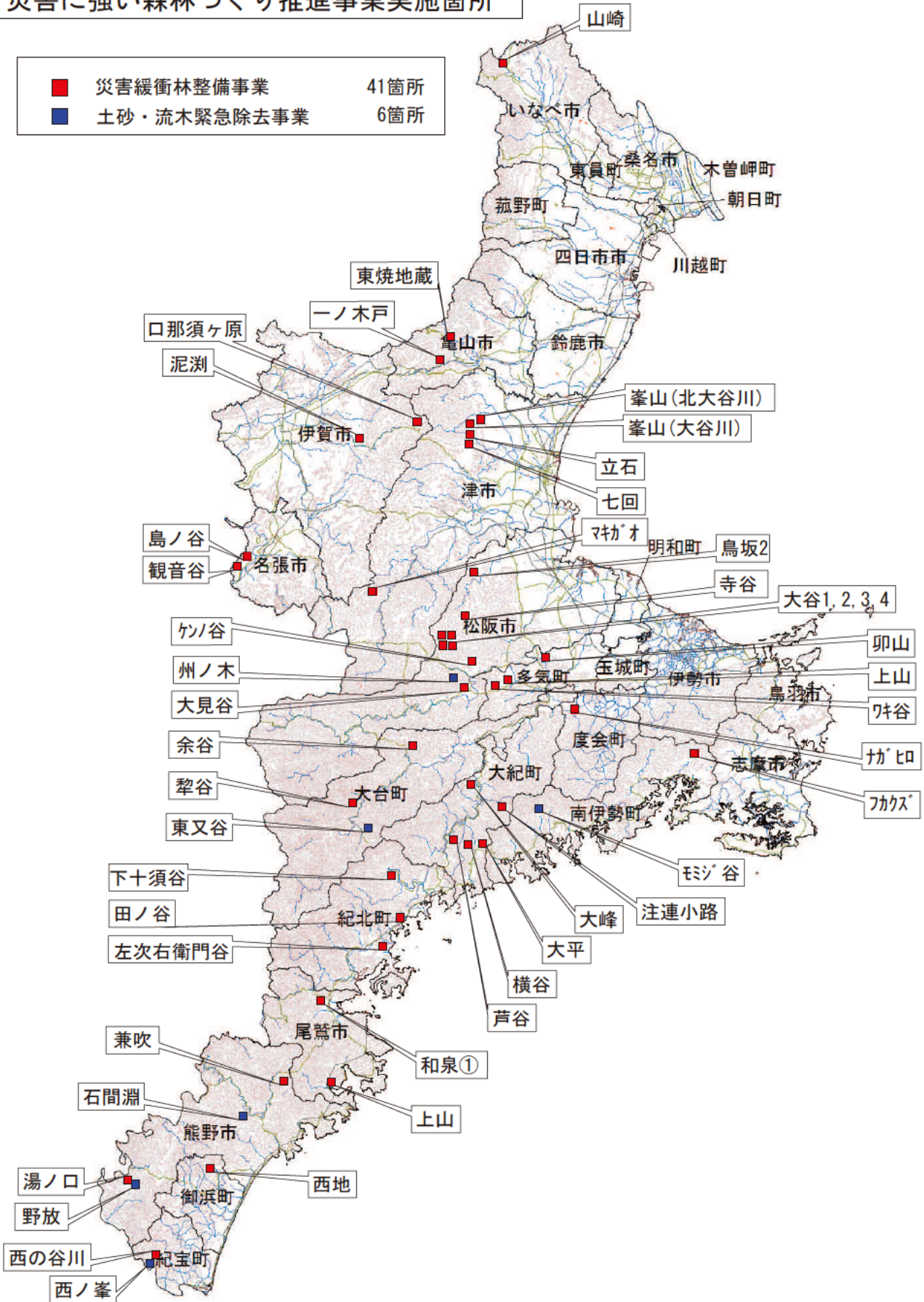
より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

- |                          |                                |                           |                                |
|--------------------------|--------------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| お求めの情報は充分掲載されていましたか？     | <input type="radio"/> 充分だった    | <input type="radio"/> ぶつう | <input type="radio"/> 足りなかった   |
| このページの内容や表現は分かりやすかったですか？ | <input type="radio"/> 分かりやすかった | <input type="radio"/> ぶつう | <input type="radio"/> 分かりにくかった |
| この情報はすぐに見つけられましたか？       | <input type="radio"/> すぐに見つかった | <input type="radio"/> ぶつう | <input type="radio"/> 時間がかかった  |

送信する

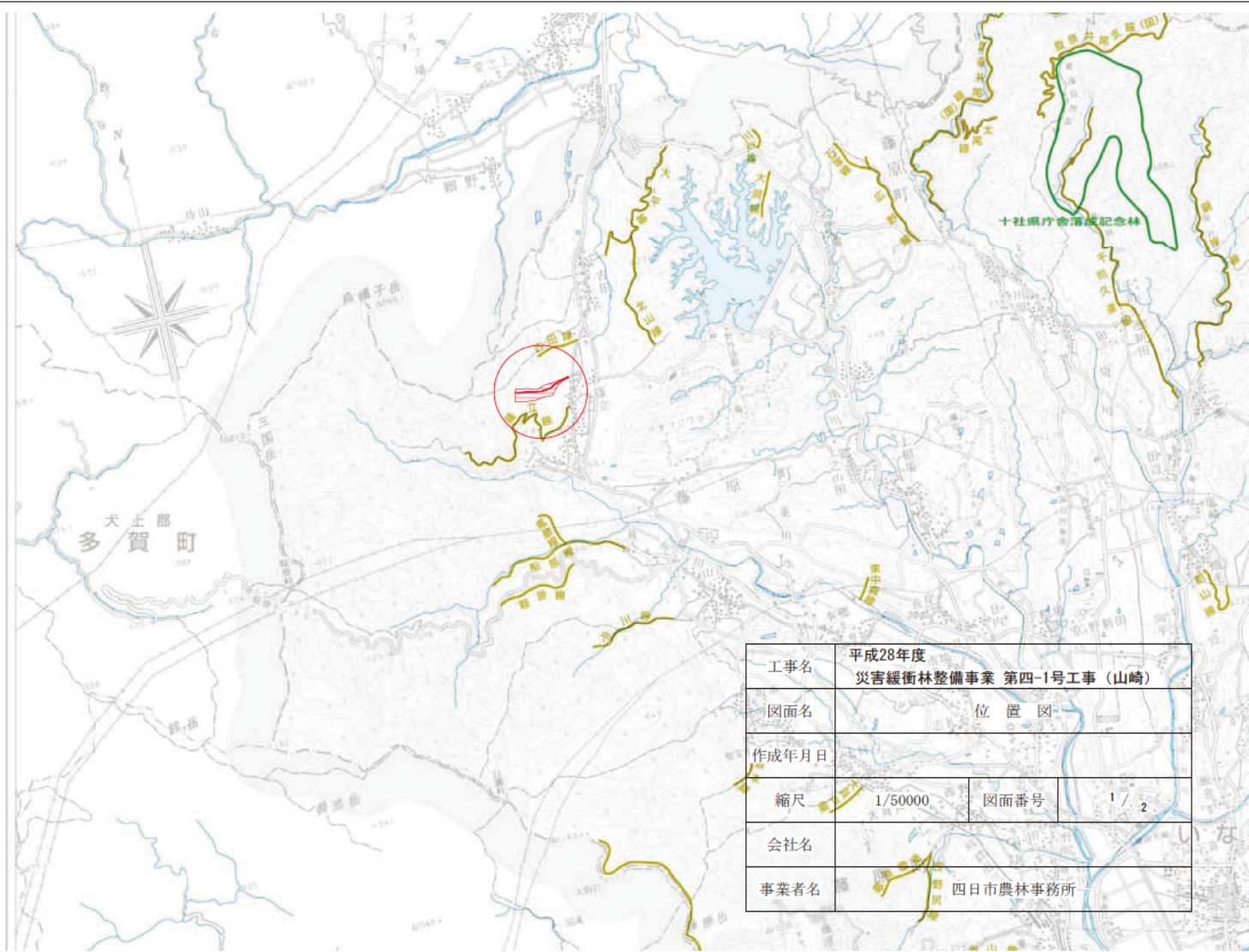
# 平成28年度 災害に強い森林づくり推進事業実施箇所

- 災害緩衝林整備事業 41箇所
- 土砂・流木緊急除去事業 6箇所

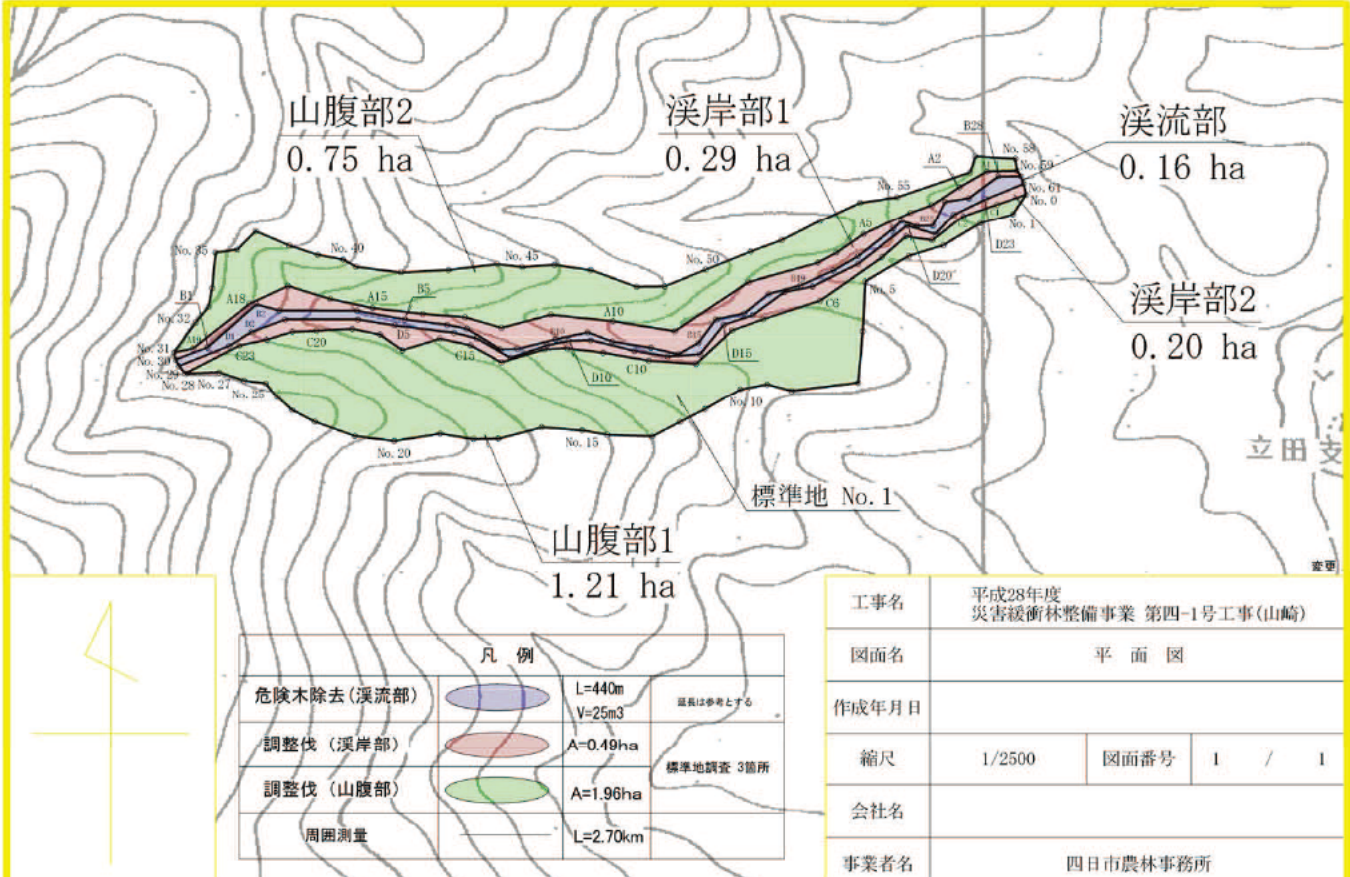


この地図は、三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2006三重県共有デジタル地図（数値地形図2500（道路線1000）」）を使用し、調整したものである。





工事名	平成28年度 災害緩衝林整備事業 第四-1号工事 (山崎)		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	1/50000	図面番号	1 / 2
会社名			
事業者名	四日市農林事務所		



凡例		
危険木除去(溪流部)		L=440m V=25m <sup>3</sup> <small>図面は参考とする</small>
調整伐(溪岸部)		A=0.49ha <small>標準地調査 3箇所</small>
調整伐(山腹部)		A=1.96ha
周囲測量		L=2.70km

工事名	平成28年度 災害緩衝林整備事業 第四-1号工事(山崎)		
図面名	平面図		
作成年月日			
縮尺	1/2500	図面番号	1 / 1
会社名			
事業者名	四日市農林事務所		

この地図は、三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2006三重県共有デジタル地図(数値地形図2500(道路線1000))」を使用し、調整したものである。



## 溪流部 危険木除去

山崎

整備前



整備後



## 溪流部 危険木除去

山崎

整備前



整備後





# 溪岸部 調整伐

山崎

整備前

整備後



# 山腹部 調整伐

山崎

整備前

整備後



# 山腹部 土砂止め設置

山崎

整備後



# 伐採作業状況

山崎



# 山腹部引上げ状況





# 森を育む人づくりサポート体制整備事業

## 1. 事業の目的

この事業は、みえ森と緑の県民税市町交付金事業等を活用した地域の森林環境教育・木育や森づくり活動を促進するため、活動の基盤となる指導者・活動者の一定水準の知識・技術の習得を目指した育成を行うとともに、活動にかかるコーディネートや相談対応、情報収集・発信、普及啓発、教材の提供、道具の貸出等を行い地域の取組を支援するものです。

## 2. 平成29年度事業実績

### 1) みえ森づくりサポートセンターの設置(契約額 20,684,160円(追加契約を含む))

地域で行う森林環境教育・木育や森づくり活動の促進を図るため、総合窓口として津市白山町の林業研究所内に「みえ森づくりサポートセンター」を設置しました。同センターでは、市町や学校、森林環境教育指導者(森のせんせい)等からの森林環境教育・木育や森づくり活動に関する相談に随時対応し、活動のコーディネートや森林環境教育・木育に関する情報収集と発信、普及啓発を行いました。

内容	件数	調整・連携の相手
森林環境教育・木育に関する相談対応	671	県・市町 247、学校等 178、森のせんせい 140、その他 106
森づくり活動に関する相談対応	82	市町 18、森づくり活動団体 18、森のせんせい 19、その他 27
森林環境教育・木育の情報収集発信		森のせんせい座談会開催、パンフレット作成、森づくりニュース発行、メールマガジン発行、ホームページ運営、フェイスブックによる発信



情報発信：森づくりニュース

## 1-1) 森林環境教育・木育の推進

みえ森づくりサポートセンターが主体となり、学校や地域での森林環境教育・木育の取組が幅広く推進されるよう、指導者の技術力向上のための支援や体制づくりを行いました。

### ① 体系的な指導者の育成

指導者の技術や経験等に応じて順序立てた複数の講座・研修を実施して、ステップアップ的に森林環境教育・木育の技術力の向上を図り、学校等の幅広い要求に対応可能な一定レベル以上の指導者の育成を行いました。

平成29年度は、森林環境教育指導者養成講座（知識編）（技術編）（木育編）を各1回、（実践編）を「森の学校」として7回、森のせんせいスキルアップ講座「LEAFローカルインストラクター研修」「インタープリター能力向上研修」「野外活動安全研修」を各1回実施しました。



#### 森林環境教育基礎講座（知識編）

多面的機能の講話の後、フィールドの散策とディスカッションを行い、指導者としての基礎知識向上を図る。



#### 森林環境教育基礎講座（技術編）

インタープリテーションについての講話の後、受講者が実践を行い、指導者としての基礎技術向上を図る。



#### 森のせんせいスキルアップ講座

グループ討議とプログラム作成を行うほか、フィールドでの実践により伝える能力の向上を図る。



#### 森づくり体験講座

森林組合等から植樹指導を受け、その後、一般参加者を指導することにより、植樹方法及び指導方法の習得を図る。



森林環境教育・木育指導者養成講座等実施一覧

講座名	内容など	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
森林環境教育指導者養成講座 (知識編)	基本的な知識の習得 ①講話:「森林の多面的機能について」 ②散策とデイスカッション:「森林への気づきや疑問に関すること」 ③三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	15	14	三重大学 沼本准教授 久居農林高校 小野教諭	【講話】:三重県林業研究所交流館 【散策とデイスカッション】 三重県林業研究所実習林	平成29年 6月17日(土)
森林環境教育指導者養成講座 (技術編)	インタープリター養成研修 伝える(解説する)技術(インタープリテーション技術)の習得 ③三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	15	15	三重県環境学習 情報センター 木村副センター長	三重県林業研究所 【座学】交流館 【実習】 三重県林業研究所樹木園など	平成29年 7月2日(日)
森林環境教育指導者養成講座 (実践編)	森のせんせい企画・実践能力の養成 森の学校の企画・開催、グループ対応 県内8か所で開催	初心者～	---	13 2団体	森のせんせい	三重県環境学習情報センター 津市丸之内商店街。松阪地域バスツ アー。鳥羽市。県営サンアリーナ。名張 市役所。熊野古道センター。紀和町B&G 海洋センター。	平成29年 10月1日(日) ～ 11月11日 (土)
森林環境教育指導者養成講座 (木育編)	木育インストラクター養成講座 木育に関する基礎知識の習得 ③三重県環境学習情報センターと共催	初心者～	30	20	認定NPO法人 芸術と遊び創造協会	三重県環境学習情報センター	平成30年 1月21日(日)
クップ指導者養成講座	地域の森林環境教育・木育を促進するため、木で遊ぶニュース ポーツ「クップ」の指導者養成講習会を開催	県内の18歳以上	—	24	三重県クップ協会	三重県立熊野古道センター	平成30年 3月10日(土)
<b>森のせんせいスキルアップ講座</b>							
森のせんせいスキルアップ講座 (LEAFローカルインストラクター編)	LEAFローカルインストラクター研修 (コーディネート育成研修) 森林環境教育プログラムの体験を通じ、企画手法を学習 ③三重県環境学習情報センターと共催	森のせんせい	10	6	NPO法人FEE Japan	語らいの里 断野・吉田本家山林	平成29年 11月4日(土) ～5日(日)
森のせんせいスキルアップ講座 (コミュニケーション編)	森林環境教育 インタープリター能力向上研修 インタープリターとしてのコミュニケーション能力の習得 ③三重県環境学習情報センターと共催	森のせんせい	20	11	(公財)キーブ協会	三重県林業研究所 座学:交流館 野外実習:林業研究所内森林	平成29年 9月16日(土)
森のせんせいスキルアップ講座 (森林・林業体験活動安全管理編)	森林・林業体験・学習安全研修 野外活動にあたってのリスク管理能力向上、対処方法や応急処 置技術の習得、リスクマネジメント・ファーストエイドなど ③三重県環境学習情報センターと共催	森のせんせい	15	9	(一社)日本森林インストラ クター協会 三重森林インストラクター 会	【座学】三重県林業研究所交流館 【実習】三重県林業研究所芝生広場、 樹木園など	平成29年 11月26日(日)
森づくり体験講座	実際の林業作業を体験、体験することで幅広い知識と技術を習 得するための植樹体験	森のせんせい	5～10	7	森林組合など	「県民参加の植樹祭」会場	平成29年 10月8日(日)

森林環境教育指導者養成講座（実践編）開催場所等一覧

森 林 環 境 教 育 指 導 者 養 成 講 座（実 践 編）		開 催 日	開 催 内 容 等	講 座（実 践 編） 受 講 者	森の学校参加者 （フース体験者）
会 場		森の学校（森の学校）			
四日市	三重県環境情報学習センター	10月1日 （日）	「秋のキッズエコフェア」内で出展 木の実クラフト	2	50
津	津市丸之内商店街	11月3日 （金祝）	「津市農林水産まつり」内で出展 木の実クラフト	2	80
伊勢	三重県営サンアリーナ	10月9日 （月祝）	「伊勢市環境フェア」内で出展 コースター作り、ウエルカムボード	2	94
鳥羽	ドルフィン広場（鳥羽マルシェ前）	10月8日 （日）	「真珠のように輝く植樹祭」内で出展 植樹、木エクラフト、自然観察	9	209
名張	名張市役所	11月11日 （土）	「とれたて！なばり」内で出展 木工体験	1	40
尾鷲	三重県立熊野古道センター	11月4日 （土）	「尾鷲ヒノキふれあいフェスタ」内で出展 木の実クラフト、コースター作り、自然観察	4	184
熊野	紀和 B&G 海洋センター	11月3日 （金祝）	「紀和ふるさとまつり」内で出展 ボードコール作り	2	60

※10月22日に松阪市で「松阪森林バスツアー」の開催を予定していましたがは天候不良のため中止となりました。



② 学校教職員を対象とした研修の実施

学校での森林環境教育の取組促進を図るため、県教育委員会事務局との共催により学校教職員を対象とした研修を行いました。

学校教職員森林環境教育講座

講座名		内容など		対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
教職員	森林環境	教育	講座						
学校教職員	森林環境教育講座	学校教職員	テーマ研修(県総合教育センター)授業での実践方法の習得 座学:「森林環境教育を学校で始めるために」 実習:「子どもたちと簡単にできる校庭の木の調べ方」	学校教職員 他	30	30	三重大学 平山准教授	三重大学教育学部イベントホール	平成29年 8月21日(月)

### ③ みえの森フォトコンテストの開催

写真撮影を通して森林や木に親しみ、その大切さを知ってもらうことを目的に、「三重の森林」をテーマとした写真コンテスト及び写真教室を開催しました。

写真教室には39名が参加し、みえの森フォトコンテストには98点の応募がありました。

みえの森フォトコンテストの最優秀賞と優秀賞の受賞者は、「みえ子ども森の学びサミット」において表彰しました。



#### こども森の写真教室

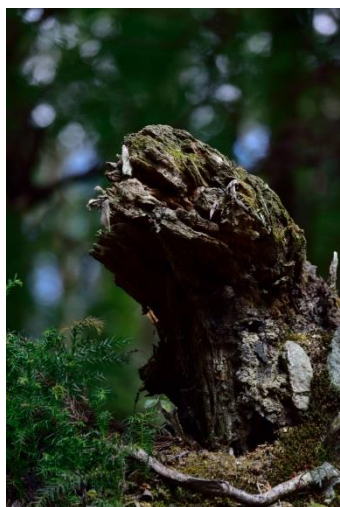
普段使っているカメラでの上手な撮影方法を学んだ後、実際に写真撮影を行う。



#### 第4回みえの森フォトコンテスト

##### 表彰式

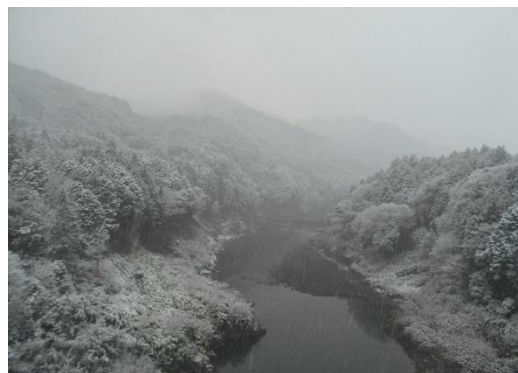
最優秀賞と優秀賞の受賞者は、「みえ子ども森の学びサミット」において表彰した。



#### 第4回みえの森フォトコンテスト

小学生以下の部 最優秀賞作品

「かいじゅう」



#### 第4回みえの森フォトコンテスト

中学生以上の部 最優秀賞作品

「雪景色」



## 第4回みえの森フォトコンテスト等開催実績

講座名	内容など	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
森林環境教育普及・啓発							
こども森の写真教室	写真撮影を通じた森林環境教育 森林への興味関心の高揚 三重県環境学習情報センターと共催	県内小・中学生 ※小学生は保護者同伴	15組 30人	14組 39人	写真家 松原豊氏	レクチャー:「森の写真」の撮り方 撮影会: 林業研究所内森林	平成29年 7月30日(日)
第4回みえの森フォトコンテスト	写真撮影を通じた森林環境教育 森林への興味関心の高揚	県内の 小学生以下の部 中学生以上の部	---	53点 45点	写真家 松原豊氏 三重大学 平山准教授	みえ子ども森の学びサミット会場 松阪市立野町1291 みえこどもの城	平成29年 12月3日(日)

### アンケート自由記述（子ども写真教室）抜粋

- ・はっぱの形をいろいろ見て撮ることができて面白かった！！
- ・楽しかった。いろいろ写真を撮ってみようと思いました。
- ・写真を撮るのがへただったので、きれいにとろうと思ったので、きれいにとるテクニックがよくわかった
- ・もっと写真をとりたいと思った。楽しかった。
- ・親子で写真をとる機会がなかなかないので、楽しかったです。
- ・子どもがカメラに興味があったことが分かり、有意義な1日になりました。
- ・なかなか普段撮った写真を指導してもらえなかったのがよかったのでよかったです。今後も森林公園など、森へ出かけるときはとってみたいと思います。
- ・虫や花をいろいろとり方だとすると、いろいろな写真になったので、それを楽しみたいと思います。

#### ④ 出前授業のコーディネート

市町交付金事業の対象とならない学校等での取組を支援するため、森林環境教育・木育の指導者紹介やプログラム作成等を行い、出前授業を15回実施しました。

##### 玉城町立有田小学校

「森林のはたらきや木材利用について考えよう～樹名板作り～」

###### 【ねらい】

- ・地域の森林・林業のはたらき、大切さを知るとともに、県産材を活用し、材にふれて木の良さを実感する
- ・身近な校庭の木を観察して名前や特徴を知り、樹名板を掲げ、多額年に伝えることで樹木に対しての興味や理解を深める。

###### 【内容】

樹木観察、樹名板作り



##### 南伊勢町南島西小学校

「木で作ってみよう～キーホルダー作り、丸太切りとコースター作り体験～」

###### 【ねらい】

- ・森林のはたらきや木の生長する仕組みを知る
- ・木にふれて、加工の容易さを知る
- ・自分で作り上げる達成感を感じる

###### 【内容】

森のお話、キーホルダー作り、丸太切りとコースター作り





## 出前授業開催実績一覧

### 出前授業(県事業)

	市町	学校名など	開催日	参加人数
1	鈴鹿市	県立飯野高等学校	4月27日(水)	14人
2	津市	津市立一身田中学校	7月4日(火)、6(木)	171人
3	津市	津市立北立誠小学校	7月5日(水)	88人
4	川越町	川越町おひさま児童館	7月31日(月)	100人
5	いなべ市	大安中央児童センター	8月8日(火)	30人
6	桑名市	放課後児童クラブレインボー駅前	8月9日(水)	20人
7	桑名市	長島中部学童保育所レインボー	8月23日(水)	40人
8	松阪市	松阪市立柿野小学校	9月16日(土)	30人
9	津市	津市立南が丘中学校	9月21日(木)	129人
10	鈴鹿市	鈴鹿市立椿小学校	9月22日(金)	44人
11	津市	津市立南立誠小学校	11月9日(木)	65人
12	津市	津市立櫛形小学校	11月16日(木)	14人
13	玉城町	玉城町立有田小学校	11月28日(火)	29人
14	熊野市	くまのっ子学童クラブ みはまっ子学童クラブ	2月17日(土)	38人

### 出前授業(市町事業)

	市町	学校名など	開催日	参加人数
1	南伊勢町	南伊勢町立南島西小学校	11月14日(火)	38人

⑤ 三重の木のおもちゃを体験できる「ミエトイ・キャラバン」の実施  
木育の取組を広く展開するため、県内で製作されている木製玩具を「ミエトイ」と位置付けています。

それらを体験できる場として、県内のイベントなどに「ミエトイ・キャラバン」として22回出展しました。また、三重の木のボールプール「もりぼーる」など木製遊具の貸出を行いました。



ミエトイ・キャラバン in 東員  
イオンモール東員(東員町)において、  
遊具の体験やワークショップを実施



三重まるごと自然体験フェア  
メッセウイング(津市)において、木  
製遊具の体験を実施



「ミエトイ・キャラバン」開催実績一覧

No.	イベント名	開催場所	イベント概要	来訪者数	開催日時
1	鈴鹿市植木まつり第41回	鈴鹿市加佐登町 鈴鹿フラワーパーク	・ミエトイ・キャラバンin鈴鹿part I	約200名	4/15(土)
2	春のキッズエコフェア	四日市市桜町 三重県環境学習 情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市part I	約200名	4/23(日)
3	GWは木とふれあおう ミエトイ・キャラバン	志摩市阿児町鶴方 イオン阿児店	・ミエトイ・キャラバンin志摩part I	約100名	5/3(水・祝)
4	GWは木とふれあおう コドモマルシェ vol.3	度会郡大紀町滝原 ひのき家	・ミエトイ・キャラバンin大紀part I	約200名	5/5(金・祝)
5	三重の木ふれあいday 木育広場	津市高野尾町 高野尾花街道「朝津味」	・ミエトイ・キャラバンin津part I	約400名	6/10(土)
6	夏のキッズエコフェア	四日市市桜町 三重県環境学習 情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市part II	約900名	7/22(土) ~23(日)
7	ミエトイ・キャラバン in東員SEASON 3	員弁郡 東員町大字長深 イオンモール東員	・ミエトイ・キャラバン ・森林環境教育・木育 相談コーナー	約1,000 名	7/28(金) ~30(日)
8	木育広場であそぼう!!in始神テラス	北牟婁郡紀北町三浦 始神テラス	・ミエトイ・キャラバンin紀北part I	約60名	8/5(土)
9	美杉なあなまつり	道の駅美杉	・ミエトイ・キャラバンin津part II	約200名	8/27(日)
10	森のオープンデー	四日市市水沢町大字大谷 四日市市少年自然の家	・ミエトイ・キャラバンin四日市part III	約270名	9/3(日)
11	秋のキッズエコフェア	四日市市桜町 三重県環境学習 情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市part IV ・森の学校	約200名 50名	10/1(日)
12	県民参加の植樹祭	鳥羽市佐田浜東公園 ドルフィン広場	・植樹 ・ミエトイ・キャラバンin鳥羽part I ・森の学校	112名	10/8(日)
13	伊勢市環境フェア	県営サンアリーナ	・ミエトイ・キャラバンin伊勢part I ・森の学校	約400名 94名	10/9(月・祝)
14	紀和ふるさとまつり	紀和B&G海洋センター	・ミエトイ・キャラバンin熊野part I ・森の学校	約500名 60名	11/3(金・祝)
15	尾鷲ヒノキふれあいフェスタ	熊野古道センター	・ミエトイ・キャラバンin尾鷲part I ・森の学校	約250名 184名	11/4(土)
16	とれたて!なばり 2017	名張市役所周辺	・ミエトイ・キャラバンin名張part I ・森の学校	約150名 40名	11/11(土) 12(日)
17	みえ花フェスタ	津市北河路町 メッセウイング・みえ	・ミエトイ・キャラバンin津part III	約300名	12/2(土)
18	みえ子ども森の学びサミット	松阪市立野町 県立みえこどもの城	・ミエトイ・キャラバンin松阪part I ・第4回みえの森フォトコンテスト 表彰式、入賞作品展	約500名	12/3(日)
19	三重県林業研究所一般公開	津市白山町二本木 三重県林業研究所	・ミエトイ・キャラバンin津part IV	約60名	12/9(土)
20	多面的機能の維持・発揮活動 第10回みえのつどい	津市一身田上津部田 三重県総合文化センター	・ミエトイ・キャラバンin津part V	約30名	12/16(土)
21	三重まるごと自然体験フェア	津市北河路町 メッセウイング	・ミエトイ・キャラバンin津part VI	約800名	H30 3/17(土)
22	森つなぎプロジェクト2017	四日市市富州原町 イオンモール四日市北	・ミエトイ・キャラバンin四日市part V ・ワークショップ(木エクラフトなど)	約300名	H30 3/17(土) ~18(日)

### 1-2) 森づくり活動の推進

みえ森づくりサポーターセンターが主体となり、森づくり活動を推進するため、森林整備の正しい知識や事故防止のための安全管理についての研修や、活動に必要な物品の貸出を行いました。

#### ① 森づくり活動者の育成

森づくりに関する適正な技術や安全管理についての研修を行いました。

講座名	内容	目的	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
森づくり活動初心者講習	心得・知識、チェーンソーを使用した伐木についての実習	基礎的な知識・技術の習得	初心者～	20	16	NP0法人 みやがわ森選組	NP0法人みやがわ森選組 活動フィールド	平成29年 12月9日(土)
森づくり活動スキルアップ講習	侵入竹などの竹林対策と伐採・竹の有効活用	基礎的な知識・技術の習得	経験者	15	20	竹林対策：中勢森林組合 有効活用：秘密基地研究会	津市白山町地内の竹林	平成30年 2月17日(土)
刈払機安全衛生教育	林防災研修	一定レベルの技術・安全管理	経験者	30	25	林防災	座学：林業研究所交流館 実技：林業研究所内	平成29年 7月8日(土)
チェーンソー安全衛生特別教育	林防災研修	一定レベルの技術・安全管理	経験者 (NP0、森林ボランティア)	20	20	林防災	座学：林業研究所交流館 実技：(点検・整備)林業研究所実習舎内 (チェーンソー取扱)林業研究所採種園内	平成29年 11月18日(土) ～19日(日)

#### アンケート自由記述抜粋

- ・受講して安全面の見直しを行いました。(森づくり活動初心者研修)
- ・各地で竹の対策講習が開かれれば良いなと思います。(森づくり活動スキルアップ講習)
- ・はじめてのチェーンソーでしたが分かりやすい説明で、実践は身に付いた気がしますが、知識は身が付いた気がしません。(チェーンソー安全衛生特別教育)



② 活動に必要な道具の貸出

ヘルメットなど、森づくり活動に必要な道具の貸出を行いました。

NO.	貸出物品及び数量	貸出場所	貸出期間
1	もりぼーる (四角枠) 1 式	東京都中央区 三重テラス	4/28~5/10
2	すべり台 1 基	菰野町千種 三重県民の森	5/1~5/9
3	もりぼーる (四角枠) 1 式	菰野町 体育センター	5/19~5/22
4	イーゼル 12 脚	津市高野尾町 朝津味	6/10
5	もりぼーる (八角枠) 1 式	鳥羽市あおぞら保育園	6/15~6/19
6	丸太切り台 3 台	松阪市立野町 1291 みえこどもの城	6/30~7/3
7	ヘルメット (大人用) 20 個	津市美杉町 ユフみえの森	6/30~7/3
8	もりぼーる (四角枠) 1 式 すべり台 1 基 パーニングペ 3 本 グルーガン 3 本	津市美里町 旧辰水小学校	7/7~7/10
9	もりぼーる (八角枠) 1 式 キッズスペース 1 式	桑名市子ども・子育て応援 センター「キラキラ」、「ぼ かぽか」	7/7~7/18
10	ナイフ 50 本 (出前授業の 未完成者用)	一身田中学校	7/6~7/21
11	きり 10 本	三重県鈴鹿山麓研究学園 都市センター	7/21~7/24
12	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着 テント 1 張	林業研究所	8/5
13	パネル 4 枚	美杉の家建設 加工処理施設	8/1~8/7
14	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着 テント 1 張 丸太切り台 2 台	林業研究所	8/26

NO.	貸出物品及び数量	貸出場所	貸出期間
15	こどもフォレスタなりきり セット	菰野町老人憩の家やすら ぎ荘	8/25～8/30
16	ヘルメット (大人用)11個 (子供用)19個 のこぎり4本	津市美杉町 上多気地内山林	8/27～8/31
17	ヘルメット (大人用)14個 ポケットコンパス(三脚含 む)2台 測量ポール4本 測量ロープ2本 テント1張	林業研究所	9/2
18	ヘルメット (大人用)14個	美杉原木市場 ほか	9/9
19	ヘルメット (大人用)10個 (子ども用)16個 のこぎり16本	大山田温泉 さるびの キャンプ場	9/22～9/25
20	丸太切り台 2セット	三重県環境学習情報セン ター	10/1
21	ナイフ 50本(出前授業の 未完成者用)	南が丘中学校	9/21～10/6
22	ハンディGPS 1台	いなべ市内	9/15～10/13
23	ヘルメット (大人用)20個	津市芸濃町 三重セブンの森	10/12～10/16
24	クップ3セット ボイスウォーカー1台	三重県 林業研究所	10/21
25	もりぼーる (四角枠)1式 すべり台1台	三重県 林業研究所	10/21
26	ガード付 ヘルメット5個	林業研究所 津市白山町地内 松阪市飯高町地内	10/25～10/31
27	もりぼーる (四角枠)1式 テント1張	大紀町 ひのき家	11/2～11/3
28	もりぼーる (四角枠)1式	イオンモール 東員	11/9～11/13

NO.	貸出物品及び数量	貸出場所	貸出期間
29	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着	大台町みやがわ修遊館及 び研修林	11/10~11/13
30	ガード付 ヘルメット 4 個	松阪市飯高町 田引 地内	11/20~11/22
31	もりぼーる (四角枠) 1 式	津市北部 市民センター	11/22~11/24
32	もりぼーる (八角枠)1 式 テント 1 張	いなべ市大安町鈴鹿国定 公園宇賀溪石樽保育園	11/21~11/28
33	ハンディ GPS 1 台	いなべ市内	10/13~11/30
34	ガード付 ヘルメット 10 個 チャップス 10 着	大台町 みやがわ修遊館及び研修 林	11/24~12/4
35	ヘルメット (大人用)20 個 ヘルメット (子供用)10 個	志摩市阿児町 鶴方 地内	11/29~12/6
36	もりぼーる (四角枠 1 式) 丸太切り台 1 対 子どもフォレストなりきりセッ ト 1 式	伊賀市平野西町 1-1 海の幸・山の幸物産まつり 2017 会場	12/8~12/11
37	ハンディ GPS1 台	いなべ市内	12/1~30/1/5
38	ガード付ヘルメット 10 個 チャップス 10 着	大台町 みやがわ修遊館及び研修 林	30/1/12~1/22
39	もりぼーる (四角枠) 1 式	イオンモール 鈴鹿	30/1/19~1/22
40	もりぼーる (八角枠) 1 式	桑名市立 長島中部小学校	30/1/27
41	もりぼーる (四角枠) 1 式	イオンモール 明和	30/2/16~2/19
42	もりぼーる (八角枠) 1 式 すべり台 1 基	四日市市 少年自然の家	30/2/15~2/20
43	丸太切り台 3 対	いせしま森林組合	30/2/23~2/26



NO.	貸出物品及び数量	貸出場所	貸出期間
44	もりぼーる (八角枠) 1式 キッズバイ1台 もくろツ 6袋	奥伊勢フォレストピア	30/3/2~3/7
45	もりぼーる (四角枠) 1式	イオンモール 四日市北	30/3/16~3/18
46	ハンディ GPS1台	いなべ市内	30/1/9~3/23
47	ヘルメット (大人用) 20個 (子供用) 10個	津市美里町 美里水源の森	30/3/23~3/27
48	ハンディ GPS 1台	松阪市内	30/3/27~4/10

## 2) 森林環境教育・木育の教材の提供

全ての小学校での活用が可能な教材として、小学5年生の社会科教科書に対応した森林環境教育・木育の副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」を配布しました。



### 森林環境教育副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」

「森のはたらき」や「森林資源の循環利用」について、分かりやすく伝えている。子どもたちに、森林を身近なものとして捉え、自分たちの暮らしと森林との関わりについて理解を深めてもらうため、森林に関する県内各地域の事例を多数紹介している。

## 3) みえ子ども森の学びサミットの開催

森林環境教育や木育の輪を広げていくため、森林や木のことを楽しみながら学んでいただけるイベント「みえ子ども森の学びサミット」を開催しました。



### けん玉パフォーマンス

けん玉師のしげきひろし氏に依頼しパフォーマンスショーを開催



### 森の学び取組発表会

小学校での森林環境教育の取り組みを発表



### 森の学校

木工体験など森のせんせいが楽しく森林や木のことを指導



### 「カップ」の体験

三重の木で作った用具を使って、北歐生まれのニュースポーツを体験

## みえ森と緑の県民税市町交付金事業

### 1. 事業の目的

この事業は、「災害に強い森林づくり」及び「県民全体で森林を支える社会づくり」を推進するという「みえ森と緑の県民税」の趣旨（以下「みえ森と緑の県民税の導入趣旨」と言う。）に則って、市町が地域の実情に応じて創意工夫して森林づくりの施策を展開することができるよう、予算の範囲内でみえ森と緑の県民税市町交付金（以下「市町交付金」と言う。）を交付するものです。

### 2. 市町交付金の総額

毎年度のみえ森と緑の県民税の税収から制度の運営に必要な経費を除いた残りの概ね半分を市町交付金の総額とします。

（5年間の総額で、県：市町＝5：5とする。）

### 3. 市町への配分方法

市町交付金には、森林面積や人口を算定基礎として一定のルールに従って配分する「基本配分枠」と、事業費が基本配分枠を超える場合への対応として、市町からの申請に基づいて弾力的に配分する「特別配分枠」があります。

基本配分枠の総額と特別配分枠の総額は、市町交付金の総額を概ね3：1の割合で案分します。

基本配分枠	均等配分（各市町へ均等に一定額を配分）、人口配分（市町の人口割合に応じて配分）、森林面積配分（市町の森林面積割合に応じて配分）の3つの配分方法を組み合わせて配分します。
特別配分枠	大規模な公共施設の木造化や水源地保護のための公有林化等、事業費が大きく基本配分枠だけで対応できない場合について、市町からの事業計画申請等に基づいて弾力的に配分します。

#### 1) 基本配分枠の配分

均等配分を1市町当たり200万円とし、残りを市町の人口と森林面積に応じて配分しますが、この時の配分割合は人口：森林面積＝1：1とします。

この考え方に基づいて算出された額を毎年度当初に県から全ての市町に内示し、交付を受ける市町は、県に交付申請を行います。

#### 2) 特別配分枠の配分

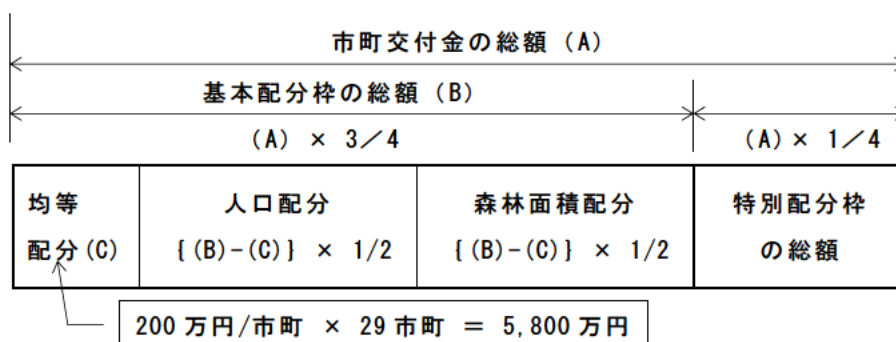
交付を希望する市町は、事業実施前年度の10月に県に申請書を提出します。県は申請内容を審査し、その結果を同年度の12月末に市町に通知します。

新年度（＝事業実施年度）当初に県から該当市町に交付額を内示し、これを受け、市町が県に交付申請を行います。

なお、特別配分枠交付金には、市町1回当たりの申請額に上限を設け、その額を2,000万円としています。

また、5年間の申請上限額を設け、その額を3,000万円としています。





#### 4. 市町交付金の使い道

交付金事業では、「交付金事業実施の3原則」を踏まえた上で、下表の「対策の基本的な考え方」に則った事業を実施します。

##### 1) 交付金事業実施の3原則

交付金事業の実施に当たっては、次の3つの原則全てを満たさなければなりません。

交付金事業実施の3原則
【原則1】 既存事業の財源に巻き替えることなく、新たな森林対策として実施する新規又はこれに準ずる取組であること。
【原則2】 「2つの基本方針と5つの対策」に沿った内容であること。
【原則3】 産業振興を目的としたものでないこと。

##### 2) 2つの基本方針と5つの対策

原則2に示す「2つの基本方針と5つの対策」は次のとおりです。

基本方針	対 策	対策の基本的な考え方
1 森林 づくりに 強い	1 土砂や流木を出さない 森林づくり	土砂や流木によって人家や公共施設に被害が及ばないように、洪水緩和や土砂災害防止機能等の森林の働きを発揮させるために必要な対策を進める。
	2 暮らしに身近な 森林づくり	生活環境の保全や向上のため、県民の暮らしに関わりの深い森林について必要な対策を進める。
2 県民 全体で 森林を 支える 社会 づく	3 森を育む人づくり	森林や緑を大切に思い・育む人づくりのため、児童・生徒をはじめ様々な県民に、森林や木材について学び・ふれあう機会を提供するなど、森と県民との関係を深める対策を進める。
	4 木の薫る空間づくり	木づかいを通じて森林を支えるため、県民の暮らしや公共空間において、建築からエネルギーまで幅広い用途での木材利用を促進するなど、木材と県民との関係を深める対策を進める。
	5 地域の身近な水や 緑の環境づくり	地域の身近な水や緑の環境づくりを進めるため、森・川・海をつなぐ意識した森林や緑、水辺環境を守る活動支援や、森林や緑と親しむための環境整備など、身近な緑や水辺の環境と県民との関係を深める対策を進める。

## 5. 平成29年度事業実績

- 1) 取り組まれた事業数  
別紙のとおり

平成29年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧

対策区分	カテゴリー	交付金充当額(千円)		市町名	市町事業名	事業内容	新規 継続
		当年度交付金	市町基金活用				
1	溪流内の倒木等の危険木除去	730	0	大台町	溪流倒木等処理事業	溪流沿いの倒木、流木の除去	新規
	溪流内の倒木等の危険木除去	999	0	大紀町	溪流倒木等処理事業	溪流沿いの倒木、流木の除去	継続
	溪流内の倒木等の危険木除去	1,592	0	紀北町	河川周辺森林立枯木整備事業	河川沿いの枯損木の伐倒除去	継続
	小計	3,321	0	3 事業			新規 1 事業 継続 2 事業
2	里山や竹林の整備	6,383	0	鈴鹿市	愛宕山等森林整備事業	荒廃した里山の整備	継続
	里山や竹林の整備	2,166	0	亀山市	里山・竹林生活環境保全支援事業	住民等による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	継続
	里山や竹林の整備	5,572	0	東員町	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	荒廃が進んでいる緑地や森林の整備と人家裏や通学路沿いの危険木の除去	継続
	里山や竹林の整備	39,051	0	松阪市	里山の森林安全安心対策事業	集落周辺の荒廃森林の整備と特定水源地域の環境林の整備	継続
	里山や竹林の整備	13,500	0	多気町	竹林整備事業	森林内に繁茂した竹林の伐採	継続
	里山や竹林の整備	8,068	0	鳥羽市	暮らしに身近な森林整備事業	荒廃した里山の整備、農地に隣接した里山の緩衝林化	継続
	里山や竹林の整備	4,953	0	伊賀市	みんなの里山整備活動推進事業	住民団体による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	2,877	0	四日市市	学校林整備事業(川島小学校)	小学校における危険木及び繁茂した竹林の整備	新規
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	497	0	亀山市	安全な通学路整備事業	通学路沿いの危険木伐採、剪定	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	8,728	0	大台町	ほっとする道ばた森林整備事業	河川と道路間にある人工林の整備	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	367	0	鳥羽市	危険木伐採事業	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	999	0	大紀町	生活環境林整備事業	人家裏や通学路沿い等の倒木の恐れのある危険木の除去	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	15,135	0	南伊勢町	危険木除去事業	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	3,432	0	名張市	危険木伐採事業	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	400	0	名張市	人家裏危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	新規
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	620	0	尾鷲市	人家裏危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	新規
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,296	0	紀北町	危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	247	0	紀北町	集落周辺森林(里山)整備事業	住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	230	0	熊野市	身近なみどり整備推進事業	住民、森林所有者による集落周辺の危険木除去に対する支援	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	10,605	2,720	熊野市	暮らしを守る危険木伐採事業	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木等の恐れがある危険木等の伐採除去	継続
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,890	0	御浜町	危険木等除去事業	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける危険木等の伐採除去	新規
	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	849	0	紀宝町	生活環境林整備事業	公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採及び剪定	新規
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	2,638	0	鈴鹿市	暮らしを守る森林保全事業	海岸林における病害虫被害木の伐倒除去及び防除	継続
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	1,587	0	菰野町	病虫害被害木伐採搬出事業	道路沿いの病虫害被害木の伐採に対する支援	継続
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	1,738	0	伊勢市	森林整備事業	沿岸部の防風林における病虫害防除のための樹幹注入	継続
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	495	0	鳥羽市	森林環境予防保全事業	多くの観光客等が訪れる施設周辺における病虫害防除のための樹幹注入	継続
	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	4,415	0	志摩市	里海・里山保全事業	景勝地や公園における病虫害防除のための樹幹注入と休養の場としての機能向上のための下刈り	継続
	森林の針広混交林化	11,232	1,710	亀山市	鈴鹿川等源流域再生事業(環境林整備)	鈴鹿川等源流域における環境林の針広混交林化	新規
	森林の針広混交林化	1,431	0	いなべ市	いなべ市環境防災林整備事業	放置され山腹崩壊による土砂災害の恐れがある森林の針広混交林化	継続
	森林の針広混交林化	1,782	0	名張市	水源林整備事業	特定水源地域に指定されている森林の針広混交林化	新規
	森林の針広混交林化	7,700	0	伊賀市	特定水源地域森林整備事業	特定水源地域に指定されている森林の針広混交林化	継続
	小計	160,883	4,430	31 事業			新規 7 事業 継続 20 事業



対策区分	カテゴリー	交付金充当額(千円)		市町名	市町事業名	事業内容	新規継続
		当年度交付金	市町基金活用				
3	小中学生対象の森林環境教育	2,339	0	鈴鹿市	森と緑の生涯学習事業	公民館による小学生を中心とした森林環境教育の実施	継続
	小中学生対象の森林環境教育	2,891	0	松阪市	森林環境学習事業	小学校における木質化と森林環境教育の実施	継続
	小中学生対象の森林環境教育	73	0	南伊勢町	森林環境教育事業	小学校における森林環境教育・木育の実施	新規
	小中学生対象の森林環境教育	100	0	名張市	森林環境教育推進事業	小中学校における森林環境教育に対する支援	新規
	小中学生対象の森林環境教育	2,276	0	伊賀市	伊賀の森っこ育成推進事業	小中学校における森林環境教育に対する支援	継続
	小中学生対象の森林環境教育	455	0	紀北町	森林環境教育活動支援事業	小中学生を対象とした森林環境育活動や木育活動の実施	継続
	小中学校等への木製家具等導入	15,499	0	松阪市	保育園管理運営事業	保育園への木製の机、イスの導入	継続
	小中学校等への木製家具等導入	8,210	0	多気町	県産材を活用した学校机・イス整備事業	小学校への木製の机とイスの導入	継続
	小中学校等への木製家具等導入	6,476	0	明和町	学校木製備品購入事業	小学校への木製の机とイスの導入	継続
	小中学校等への木製家具等導入	112	0	尾鷲市	木とふれあう学校環境づくり事業	市町交付金事業により導入した机、イスの維持管理(維持管理)	継続
	住民対象の森林環境教育	495	0	鈴鹿市	森林環境教育事業	竹木を使用した体験講座の開催	継続
	住民対象の森林環境教育	420	0	鈴鹿市	記念樹配布事業	身近な場所で思い入れを持って樹木を育ててもらったための記念樹の配布	新規
	住民対象の森林環境教育	456	0	鈴鹿市	木工工作及び木製品購入事業	図書館における木工教室の開催	継続
	住民対象の森林環境教育	4,589	0	鈴鹿市	森と親しみ、暮らしを守る啓発事業	山火事予防の啓発	新規
	住民対象の森林環境教育	2,425	0	亀山市	森と木材のふれあい事業	幅広い年代の市民を対象とした講座、教室の開催	継続
	住民対象の森林環境教育	493	0	津市	津市森林環境教育事業	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座の開催	継続
	住民対象の森林環境教育	495	0	志摩市	里山体験事業	子どもと住民を対象とした森林に関する講習会や体験学習の実施	継続
	住民対象の森林環境教育	50	0	大紀町	木材利用促進・普及補助金	住民を対象とした木工教室の開催	継続
	住民対象の森林環境教育	369	0	伊賀市	地域の森と緑のつながり支援事業	住民団体による森林環境関連イベントや研修会開催に対する支援	継続
	住民対象の森林環境教育	1,000	0	紀宝町	森と緑の環境教育事業	森や緑に関する講演会や、ワークショップの実施	継続
	住民対象の啓発イベント開催	172	0	鳥羽市	植樹祭関連事業	鳥羽の日(10月8日)と合わせた記念植樹等の実施	新規
	木製遊具等の配布、導入	1,200	0	鈴鹿市	乳児期から木にふれあう木育事業	林福連携による木製玩具の製作と子育て施設等への設置	新規
	木製遊具等の配布、導入	5,717	0	鈴鹿市	公立保育所保育遊具購入事業	保育所への木のおもちゃの導入	新規
	木製遊具等の配布、導入	844	0	いなべ市	中学校卒業記念品配布事業	卒業記念品として中学生が製作した箸の配布	継続
	木製遊具等の配布、導入	1,553	0	菟野町	幼児期から木に親しむ木育推進事業	子育て支援センターへの木製家具及び遊具等の導入	新規
	木製遊具等の配布、導入	50	0	朝日町	森と緑を大切に思う人づくり事業(あさひ園)	幼保一体化施設への木製遊具の導入	継続
	木製遊具等の配布、導入	1,350	0	鳥羽市	木に親しむ備品購入事業	保育所への木製の机、イス、おもちゃの導入	新規
	木製遊具等の配布、導入	3,936	0	名張市	県産材に親しむことができる木育推進事業	保育所への木のおもちゃ、机、イスの導入	継続
	木製遊具等の配布、導入	2,953	0	伊賀市	伊賀市ウツスタート事業	出生時、1歳児、3歳児への写真立て、スフーン、箸の配布	継続
	木製遊具等の配布、導入	680	0	尾鷲市	木育活動事業	保育所への木のおもちゃの導入	継続
	森林環境教育施設の整備等	12,199	0	四日市市	学校林整備事業(内部東小学校)	小学校学校林における遊歩道の整備及び危険木等の伐採	新規
	森林環境教育施設の整備等	32,018	0	津市	美里水源の森整備事業	水源かん養林等を活かした、子どもたちが自然を体験できる場の造成	継続
小計	111,896	0	32 事業		新規 10 事業 継続 22 事業		



対策区分	カテゴリー	交付金充当額(千円)		市町名	市町事業名	事業内容	新規 継続
		当年度交付金	市町基金活用				
4	公共施設の木造、木質化	1,480	0	四日市市	茶葉振興センター移転整備事業(木質化)	地域の特産品PR施設の木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	0	4,348	桑名市	桑名市立大山田東小学校校舎増築事業	増築する小学校の木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	10,424	0	鈴鹿市	都市公園木造施設整備事業	都市公園における遊戯施設、休憩施設の木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	2,898	0	亀山市	川崎小学校改築事業	教室不足に伴い建替えを行う小学校の木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	19,340	0	木曾岬町	複合型施設建設事業	複合型施設の木質化	継続
	公共施設の木造、木質化	1,289	0	川越町	川越診療所待合スペース木質化事業	診療所待合スペースの一部の木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	9,160	0	松阪市	都市公園整備事業	都市公園における東屋、ベンチの木質化	継続
	公共施設の木造、木質化	3,200	0	大台町	木製遊具整備事業	奥伊勢フェリスピアわんぱく広場への木製遊具の設置	新規
	公共施設の木造、木質化	16,619	0	大台町	日進保育園整備事業	新築する保育園の木造化	新規
	公共施設の木造、木質化	7,767	0	伊勢市	消防団御園第3班車庫整備事業	消防団の木造車庫の新築	継続
	公共施設の木造、木質化	4,453	0	伊勢市	公園整備事業	県産材を使用した公園内の東屋整備	継続
	公共施設の木造、木質化	17,587	0	志摩市	阿児アリーナ大規模改修事業	大規模改修する阿児アリーナの内装及び家具等の木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	4,990	379	玉城町	公共施設木質化事業	小中学校特別教室等の木質化	継続
	公共施設の木造、木質化	1,934	0	度会町	庁舎整備事業	町庁舎正面玄関への木造交流スペースの整備	新規
	公共施設の木造、木質化	20,374	0	度会町	長原保育所改修事業	保育室改修にあたっての木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	1,000	0	伊賀市	森のやすらぎ空間整備事業	観光協会等による町屋軒先へのパタリ床机整備に対する支援	継続
	公共施設の木造、木質化	1,772	0	伊賀市	青山北部公園SHEEP(自然と人の縁でEnjoy Project)	公園の除草を担フツジの飼育に係る木柵の設置	新規
	公共施設の木造、木質化	19,812	0	尾鷲市	尾鷲市保育所整備事業	移設する保育所の木造化	継続
	公共施設の木造、木質化	605	0	紀北町	ヒノキステージ整備事業	各種イベントで使用する舞台をヒノキで製作・導入	新規
	公共施設の木造、木質化	16,841	332	紀北町	集会所整備事業	老朽化に伴い建替える集会所の木造化	新規
	公共施設の木造、木質化	9,996	0	熊野市	木本小学校木質ふれあい教室整備事業	木本小学校普通教室の県産材を活用した木質化	新規
	公共施設の木造、木質化	8,219	0	御浜町	学校施設木質化事業	小中学校の木質化	継続
	公共施設の木造、木質化	1,600	0	紀宝町	公共施設木造化事業	防災施設を木造で新設することに対する支援	新規
	公共施設への木製品配備	385	0	四日市市	茶葉振興センター移転整備事業(備品購入)	地域の特産品PR施設への木製家具の導入	新規
	公共施設への木製品配備	23,143	22,028	桑名市	病院備品等購入事業	新病院への木製備品の導入	新規
	公共施設への木製品配備	4,104	0	菟野町	木の薫る安らぎを感じる憩いの場づくり事業	子育て支援施設への木製家具等の導入	新規
	公共施設への木製品配備	740	0	朝日町	木材利用促進事業(資料館)	町立資料館への木製棚の導入	継続
	公共施設への木製品配備	1,501	0	川越町	川越町図書室木質備品整備事業	図書室への木製家具等の導入	新規
	公共施設への木製品配備	2,678	0	川越町	川越町総合体育館1階ロビー木材利用促進事業	総合体育館への木製家具等の導入	新規
	公共施設への木製品配備	3,834	0	川越町	川越診療所待合スペース木材利用促進事業	診療所待合スペースへの木製家具等の導入	新規
	公共施設への木製品配備	10,159	0	津市	津市公共施設木質化事業	サオリナ、三重県武道館、津市まん中広場への木製家具等の設置	新規
	公共施設への木製品配備	1,944	0	鳥羽市	地域農水産物直売所看板設置事業	地域農水産物直売所「鳥羽マルシェ」への木製看板の設置	新規
	公共施設への木製品配備	383	0	志摩市	里地・里山公園木質化整備事業	公園における県産材を用いた木製ベンチの整備	継続
	公共施設への木製品配備	3,036	0	度会町	県産材備品購入事業	中学校の木質化	新規
	公共施設への木製品配備	13,057	0	南伊勢町	町施設備品購入	町庁舎及び保育園、病院等への木製本棚の設置	継続
	公共施設への木製品配備	14,194	0	紀北町	健康増進施設木製備品整備事業	健康増進施設への木製備品の導入	新規
	公共施設への木製品配備	1,632	0	熊野市	木製ベンチ整備事業	公共施設及び観光施設への熊野材を活用したベンチの設置	新規
	公共施設への木製品配備	91	0	御浜町	木製備品導入事業	災害により折損した引作の大楠の枝を利用した木製備品の制作	新規
	公共施設への木製品配備	3,414	0	御浜町	公共施設木質化事業	公共施設(多目的交流施設と直売所)への木製家具等の導入	継続
	県産材利用住宅等への支援	2,100	0	津市	木材利用促進事業	地域産材を利用した公共的施設及び住宅建設に対する支援	継続
	県産材利用住宅等への支援	1,028	0	熊野市	木造住宅建設促進対策事業	地域産材を使用し、モデルハウスとして提供することを同意した個人住宅建設への支援	継続
	木質バイオマス利用促進	681	0	亀山市	鈴鹿川等源流域再生事業(木質バイオマス利用促進)	鈴鹿川等源流域に放置された林地残材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	新規
	木質バイオマス利用促進	33,496	0	津市	木質バイオマス利用促進事業	木質バイオマスとしての林地残材運搬(山から市場等)に対する支援	継続
	木質バイオマス利用促進	615	0	名張市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	未利用間伐材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	継続
	木質バイオマス利用促進	2,687	0	伊賀市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	未利用間伐材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	継続
	木質バイオマス利用促進	46	0	紀宝町	木質バイオマス利用促進事業	林地残材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	新規
小計		306,308	27,086	46 事業		新規 29 事業 継続 17 事業	



対策区分	カテゴリー	交付金充当額(千円)		市町名	市町事業名	事業内容	新規 継続
		当年度交付金	市町基金活用				
5	身近な公園等の整備	13,889	12,407	菰野町	菰野富士ふるさとの山環境整備事業	住民になじみのある菰野富士におけるバリアフリー木道及び駐車場、トイレ等の設計及び整備	新規
	身近な公園等の整備	11,309	0	朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(ふれあいパーク)	展望公園(森と緑エリア)の整備	継続
	身近な公園等の整備	2,998	0	南伊勢町	遊歩道整備事業	浮島パークなんとうの遊歩道整備	新規
	身近な公園等の整備	600	0	名張市	森林公園等環境活用整備事業	地域づくり組織による公園等整備に対する支援	継続
	身近な公園等の整備	500	0	名張市	学校林整備事業	学校林における遊歩道等の整備	継続
	身近な公園等の整備	281	0	名張市	赤目ハイキングコース親林空間づくり事業	赤目溪谷から香落ハイキングコースに繋がる遊歩道等の整備	新規
	身近な公園等の整備	7,661	0	熊野市	森とのふれあいの場拠点づくり事業	森や緑とふれあえる公園等の整備	継続
	身近な公園等の整備	1,382	0	御浜町	森林公園等環境整備事業	登山道及び公園の整備	新規
	保育園や公園等の緑化	64	0	菰野町	緑と親しむ憩いの場づくりの植栽事業	子育て支援拠点施設の緑化	新規
	保育園や公園等の緑化	690	0	朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(あさひ園)	幼保一体化施設の芝生による緑化(維持管理)	継続
	保育園や公園等の緑化	1,656	0	川越町	川越町おひさま児童館広場芝生化事業	児童館における芝生の苗植え体験	継続
	保育園や公園等の緑化	120	0	度会町	公共施設緑化事業	小学校校庭の緑化	新規
	緑化活動の支援	118	0	鈴鹿市	緑の未来づくり事業	住民等による森林づくり活動に対する支援	継続
	緑化活動の支援	98	0	亀山市	緑あふれるまちづくり支援事業	企業及び地域協議会による緑化活動に対する支援	継続
	小計	41,367	12,408	14 事業		新規 6 事業 継続 8 事業	
	合計	623,775	43,924	126 事業		新規 53 事業 継続 73 事業	

※上記のほか、市町による基金積立 101,859千円